

葛川をきれいにする会
—活動記録集—

第6号

(平成20年4月～平成21年3月)



平成20年10月4日新田橋にて

葛川をきれいにする会編集委員会

「葛川をきれいにする会」活動記録集・第六号

— 目次 —

	頁
○ まえがき 葛川をきれいにする会 代表 小林 弘	1
○ 葛川憲章	2
○ 活動記録 平成 20 年度「葛川をきれいにする会」活動記録	3
○ 作業報告 平成 20 年度「葛川をきれいにする会」作業報告書	4
○ 活動写真 平成 20 年度 NO1	5
○ 活動写真 平成 20 年度 NO2	6
○ 活動写真 平成 20 年度 土手の草刈 *地域の環境を良くする会*と共同作業	7
○ 平成 20 年度不法投棄取締り実施結果表(葛川) 二宮町役場環境課提供	8
○ 「葛川をきれいにする会」第七回定期総会 議事録	9
○ 「葛川をきれいにする会」平成 20 年 6 月定例会 議事録	10
○ 「葛川をきれいにする会」平成 20 年 9 月定例会 議事録	11
○ 「葛川をきれいにする会」平成 20 年 12 月定例会 議事録	12
○ 「葛川をきれいにする会」平成 21 年 3 月定例会 議事録	13
○ 葛川等の水質検査表 平成 20 年度 「葛川をきれいにする会 COD」調査部	14
○ 葛川等の水質検査表 平成 20 年度 「業者委託による二宮町 BOD」	15
○ 葛川水系水質測定記録 平成 20 年 6 月 「葛川をきれいにする会」調査部	16
○ 葛川水系水質測定記録 平成 20 年 8 月 「葛川をきれいにする会」調査部	17
○ 葛川水系水質測定記録 平成 20 年 11 月 「葛川をきれいにする会」調査部	18
○ 葛川水系水質測定記録 平成 21 年 2 月 「葛川をきれいにする会」調査部	19
○ 葛川水系水質測定記録 平成 21 年 2 月 写真と地図	20
○ 鯉の名誉回復 「葛川をきれいにする会」調査部 藤田尚志	21
○ 葛川の清掃に参加して 湘南工科大学 板倉 健二	22
○ 葛川の清掃に参加して 湘南工科大学 渡辺 直樹	23
○ 葛川に架かる橋の名前 *地図*	24
○ <u>「川の生き物」二宮小学校 4 年理科授業応援</u>	25~28
○ 葛川サミットについて 神奈川新聞抜粋	29
○ 葛川サミットについて タウンニュース抜粋	30
○ 会則 NO1	31
○ 会則 NO2	32
○ 会員名簿	33
○ 関係先	34
○ 平成 21 年度 清掃予定表・定例会予定表	35
○ 会計報告	
○ 付記 平成 13 年 10 月からの清掃記録・NO1~NO4	
○ 裏表紙 奥付	

まえがき

先般 ある放送局のテレビ放映にて、振込め詐欺についての状況や防止方策を見る機会があった。予防対策の要点は、一言で言えば、理性的に考え、行動することにあると言う。

人々は 皆 多少の差こそあれ、理性を以て社会を構成し、共に生活をみだしているのであろうが、時として、これが衰亡することがある。生活中的何かの事情により、又、他からのはたらきかけなどにより、人の生体はいろいろに変化すること。しかし、変化の度合いや、その修正は また 人々の資質により千差万別であると言う。

いま、葛川をきれいにする会の活動記録集第6号を編集しつつ考えるところは、得難い人々を仲間に持てたものだ、と思うのである。

余暇に好む活動を、と考えたら、大方はそれぞれの趣味をみだす方向へと、向かうだろうと思われる。当会の活動は、情緒的好悪により判ぜられるものではなく、理性的思考によりその果実を得ようとしている。人々の理性的思考及び行動は、生まれながらにして各人にそなわっているものではなく、それまでのその人々の社会生活によりつくりあげられてきたものであろう。

理性的な発現が必要な時、キチンと成し遂げ得る人々のあつまり、『葛川をきれいにする会』へ参加下さった会員に、深甚の敬意を表するものである。

平成21年3月吉日

代表 小林 弘

葛川憲章

1. 葛川を蘇らせるための清掃とあわせて、町民の「川をきれいにする」という意識を育みます。
2. 失われつつある葛川の自然環境の復元と水質保全をはかります。
3. 「水のある風景」としての葛川を守るために街並みや景観の保全に努めます。
4. 誰でもが水遊びのできる、きれいで安全な川としての親水性を考えます。
5. 「川は財産」と考え、町民に広く呼びかけて基金を設立し、維持管理など財産をまもるための活動を支えます。

平成20年度「葛川をきれいにする会」活動記録

年・月・日	内 容	備 考	
平成20年.4月5日	葛川清掃	詳細 別紙掲載	
〃 4月12日	第七回定期総会	詳細 別紙掲載	
〃 4月21日	葛川清掃	詳細 別紙掲載	
〃 5月.3日	葛川清掃	詳細 別紙掲載	
〃 5月17日	葛川清掃	詳細 別紙掲載	
〃 5月26日	平成19年度二宮町補助金収支報告会		小林代表出席
〃 5月30日	神奈川県平塚土木事務所訪問	田宮課長・柳下主査	人事異動 小林代表・門脇訪問
〃 5月30日	県立二宮高校訪問	担当・田上教諭	小林代表・門脇訪問
〃 5月31日	二宮海岸ゴミ〇運動参加	梅沢海岸	小林代表参加
〃 6月5日	水質調査	詳細 別紙掲載	
〃 6月5日	神奈川県平塚土木事務所訪問	田宮課長・柳下主査	藤田・長谷川・門脇
〃 6月7日	葛川清掃	詳細 別紙掲載	
〃 6月13日	二宮小学校・理科授業応援	詳細 別紙掲載	藤田・小林・門脇参加3校実施
〃 6月14日	定例会	詳細 別紙掲載	
〃 7月5日	葛川清掃	詳細 別紙掲載	
〃 7月6日	二宮町まちづくりボランティア連合会主催交流会に参加		11名参加 一色炭焼き会作業場にて
〃 7月19日	葛川清掃	詳細 別紙掲載	
〃 8月3日	水質調査	詳細 別紙掲載	
〃 9月6日	葛川清掃	詳細 別紙掲載	
〃 9月13日	定例会	詳細 別紙掲載	
〃 9月27日	二宮町まちづくりボランティア連合会活動展示会に参加		ラディアンにて27.28.30日 3日間
〃 10月4日	葛川清掃	詳細 別紙掲載	
〃 10月18日	葛川清掃	詳細 別紙掲載	
〃 11月1日	葛川清掃	詳細 別紙掲載	
〃 11月9日	水質調査	詳細 別紙掲載	
〃 11月10日	神奈川県平塚土木事務所訪問	田宮課長・柳下主査	・写真持参・小林代表・門脇訪問
〃 11月14日	海のゴミを考える・ホールム	向後名譽代表講演	ラディアンにて
〃 11月15日	葛川清掃	詳細 別紙掲載	
〃 11月29日	葛川清掃	詳細 別紙掲載	・特別日・
〃 12月13日	定例会	詳細 別紙掲載	
平成21年.1月21日	葛川清掃・臨時・土手の草刈	詳細 別紙掲載	地域の環境を良くする会と共同作業
〃 1月22日	ヤオハン「黄色いキャンペーン」申込み	二宮店 田中様	事務局手配
〃 1月24日	新年会開催	16名参加	富士見が丘防災コミュニティーセンター
〃 1月29日	「葛川サミット」	9名参加	大磯プリンスHOTELにて
〃 1月31日	湘南工科大学訪問・板倉、渡辺両君活動報告会公聴		小林代表・門脇訪問
〃 2月4日	葛川清掃・臨時・土手の草刈	詳細 別紙掲載	地域の環境を良くする会と共同作業
〃 2月9日	神奈川県平塚土木事務所訪問	柳下主査	・写真持参・小林代表・門脇訪問
〃 2月14日	二宮町まちづくりボランティア連合会・講演会行事に参加		
〃 2月22日	水質調査	詳細 別紙掲載	
〃 3月7日	葛川清掃	詳細 別紙掲載	
〃 3月7日	定例会	詳細 別紙掲載	
〃 3月19日	水質調査	詳細 別紙掲載	地域の環境を良くする会と共同調査
〃 3月21日	葛川清掃	詳細 別紙掲載	

平成20年度「葛川をきれいにする会」作業報告書

NO	通算	年・月・日・ 作業時間	清掃区間	参加者	数量	ゴミの内容・(下段その他大物)				
						成人・学生	単位・袋	可燃物	金属	磁器等
1	102	平成20年4月5日 9:30~11:00	田端橋~ 下北根橋	26名 (19・学生7)	16	12	1	2	1	—山
						(タイヤ+バッテリー1)				
2	103	平成20年4月19日 9:30~11:20	下北根橋~ 前田橋	13名 (10・学生3)	12	8	1	2	1	—山
						特にはない				
3	104	平成20年5月3日 9:30~11:00	前田橋~ 新西谷戸橋	14名 (11・学生3)	13	9	1	2	1	—山
						(大型プラスチックタンク)				
4	105	平成20年5月17日 9:30~11:20	小田原下~ 葛川橋	17名 (12学生5)	20	13	4	2	1	—山
						(大きな鉄の輪)				
5	106	平成20年6月7日 9:30~11:20	葛川橋~ 軒吉橋	13名 (11学生2)	11	6	3	1	1	—山
						(トタン板1枚)				
6	—	平成20年6月21日	軒吉橋~萬年橋	*雨天の為中止*						
7	107	平成20年7月5日 9:30~11:30	軒吉橋~ 妙見橋	21名 (16学生5)	23	10	10	2	1	—山
						(自転車1+ポンター1電線20M)				
8	108	平成20年7月19日 9:30~11:00	妙見橋~ 花月橋	15名 (14学生1)	15	10	2	2	1	—山
						錆びた金属部品が多い故裏に捨てたか				
9	109	平成20年9月6日 9:30~10:30	花月橋~ 内輪橋	13名 (11学生2)	6	3	1	1	1	—
						(塩ビパイプ4M1本)				
10	—	平成20年9月20日	内輪橋~新田橋	*前日雨天の為塩水中止*						
11	110	平成20年10月4日 9:30~11:30	内輪橋~ 鍛冶屋橋	17名 (12学生5)	17	10	4	2	1	—
						(自転車2・金属棒2・雨どい1)				
12	111	平成20年10月18日 9:30~11:20	鍛冶屋橋~ 塩海橋	10名 (10学生0)	14	7	4	2	1	—山
						(塩ビパイプ2M1本)				
13	112	平成20年11月1日 9:30~11:30	塩海橋~ 下浜橋	15名 (12学生3)	16	11	3	2	—	—山
						(細い塩ビパイプ5M1本)				
14	113	平成20年11月15日 9:30~11:30	下浜橋~ 町堤	12名 (11学生1)	15	8	3	3	1	少々
						(三輪車1+大型ラジカセット+塩ビパイプ1)				
15	114	平成20年11月29日 9:30~11:00	内輪橋~ 新原田橋	15名 (13学生2)	14	10	2	1	1	少々
						(スクーター1+遺失物あり一元町交番に)				
特	臨時	平成21年1月21日 13:30~15:30	内輪橋~ 河原橋	5名	4	4	*土手の草刈が主目的 地域の環境を良くする会と共同作業			
特	臨時	平成21年2月4日 13:30~15:30	内輪橋~ 河原橋	5名	6	3	*土手の草刈が主目的 地域の環境を良くする会と共同作業			
16	115	平成21年3月7日 9:30~11:00	新西谷戸橋~ 清水橋	15名	18	11	3	3	1	多少
						GSの横の斜面今回もゴミ多い				
17	116	平成21年3月21日 9:30~11:30	清水橋~葛川橋	20名 (16学生4)	28	23	3	2	0	多少
						葛川橋前後土手ゴミの山				

葛川をきれいにする会・平成 20 年度活動写真 N01



4月5日 下北根橋に集合



4月19日 分別(下北根橋)にて



5月3日 川中から廃棄物(タンク)
引き上げ・西谷戸橋近く



5月17日 小田原道下～葛川橋間



6月7日 軒吉橋にて・今日から
湘南工科大学学生2名参加



6月5日 水質調査 葛川支流
田代川での採水



6月13日 二宮小学校理科の時間に
葛川の水性生物調査・新田橋中心に



6月13日二宮小学校で講演する
藤田尚志会員



7月5日 仮宿橋で水中の
自転車の回収



7月6日 二宮町一色の炭焼き小屋で
二宮町まちづくりボランティア連合会主催の
交流会が開催され多数の会員が参加



参加した学生会員



7月19日 川中から引き上げた
ゴミ・妙見橋にて

葛川をきれいにする会・平成 20 年度活動写真 N02



8月3日 水生生物調査と水質調査
写真は太史寺近くの葛川・



採水した葛川の水を平塚市にある
神奈川県環境科学センターで分析



9月6日 内輪橋～花月橋 この間は
距離が短くゴミ少ない



9月20日 増水で清掃中止



9月27日～30日 ラディアンで二宮町まちづくりボランティア連合会活動展示会
開催・活動パネルを展示する



10月4日 拾ったゴミ・新田橋にて



10月18日 鍛冶屋橋～葦海橋間
この区間は梯子持参・川に降りる所なし



11月1日 ゴミ集積所 ・下浜橋



11月9日水質調査 田代川で採水



11月15日 ゴミの引き上げ 下浜橋で

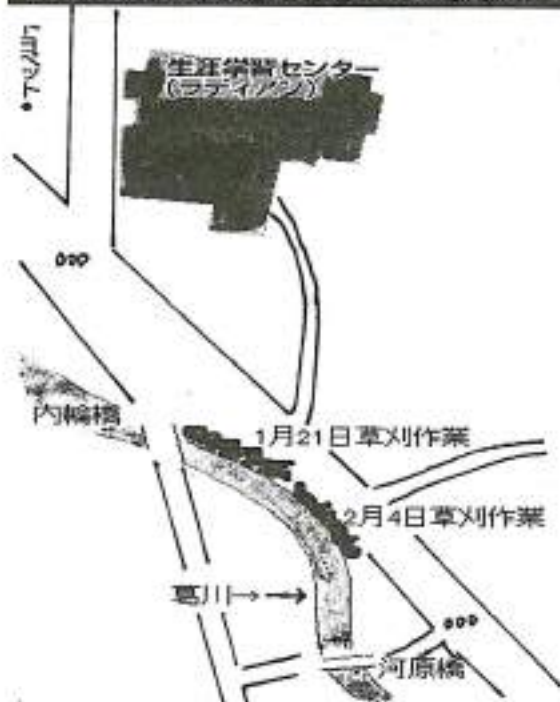


11月29日新田橋にて二回目の清掃

葛川の土手の草刈 ・ 場所：内輪橋～河原橋間

平成 21 年 1 月 21 日・2 月 4 日 時間 13:30～15:00

「地域の環境を良くする会」・「葛川をきれいにする会」・共同作業



1月21日は内輪橋～河原橋左岸 29M 草刈

2月4日は内輪橋～河原橋左岸 39M 草刈

内輪橋の橋下に大量のゴミが滞留
併せてゴミ拾いもする

草刈は会員の長谷川氏に依頼



平成20年度不法投棄（平常・一斉）取締実施結果表（葛川）
資料提供 二宮町役場 環境課

種類別の量は計算せず

NO	実施日 (回収日)	不法投棄地	地理的条件	所有 国県市町村私 有地別	投棄量(L)	投棄物の種類									
						建築部 材	家の解体 ゴミ	可燃ゴミ	紙類類	金属ペーパー類	雑品類	家電類	コンクリート パッキン	自動車・ 部品	その他
1	4月7日	下北根橋 万年橋～新吉橋	河川	県	0.175 0.050			0.011 0.008	0.028 0.002	0.044 0.040		0.003			0.029
2	4月2日	下北根橋 新吉橋～ツオハシ裏	河川	県	0.085 0.020			0.025 0.015		0.035 0.005					0.005
3	5月8日	前田橋 二宮力又歩道橋 下浜橋～塩原橋	河川	県	0.065 0.095			0.048 0.081	0.002	0.017 0.012					
4	5月19日	小田原橋木道路～葛原橋 わんぱく橋～新田橋～内輪橋	河川	県	0.145 0.025			0.010	0.002	0.018					
5	6月9日	葛川橋～新吉橋 内輪橋～花月橋～大志寺橋	河川	県	0.085 0.085			0.023 0.016	0.003 0.003	0.054 0.045		0.002			0.003
6	6月23日	新吉橋池 新吉橋池	河川	県	0.045			0.042	0.002	0.001					
7	7月1日	新吉橋～妙見橋 大志寺橋～新吉橋	河川	県	0.166 0.009			0.028	0.001	0.121		0.009			0.001 0.009
8	7月22日	妙見橋～花月橋 打越川～小田原下	河川	県	0.060 0.025			0.026 0.016	0.003	0.053		0.003			0.001
9	8月4日	新田橋～大志寺橋～万年橋	河川	県	0.020			0.008	0.002	0.010					
10	8月30日	新吉橋～葛川橋 押切・花月～下浜橋	河川	県	0.025 0.029			0.014 0.016	0.002	0.009					
11	9月8日	下浜橋	河川	県	0.080			0.023	0.006	0.032		0.001			0.018
12	9月22日	新吉橋池	河川	県	0.025			0.013	0.001	0.011					
13	10月6日	内輪橋～新田橋～葛川橋 川窪橋・花月橋・大志寺橋・妙見橋	河川	県	0.165 0.025			0.061 0.007	0.009 0.001	0.115 0.017					
14	10月20日	葛川橋～塩原橋 大志寺橋～万年橋	河川	県	0.090 0.010			0.037 0.007	0.005 0.001	0.048 0.002					
15	11月7日	塩原橋～下浜橋 下浜橋・葛川橋・小田原下	河川	県	0.100 0.003			0.090 0.001		0.008 0.002				0.002	
16	11月11日	下浜橋～打越 大志寺橋～万年橋	河川	県	0.115 0.010			0.047 0.008		0.051 0.002		0.017			
不法投	12月3日	内輪橋～新田橋	河川	県	0.014			0.029		0.045					
17	12月8日	新田橋～大志寺橋～妙見橋	河川	県	0.025			0.017	0.004	0.004					
18	12月22日	万年橋～目方登橋	河川	県	0.015			0.014		0.001					
19			河川	県	0.000										
20			河川	県	0.000 0.000										
計(葛川をきれいにする会)					1.314			0.441	0.052	0.604	0.000	0.033	0.000	0.000	0.039
計(葛川不法投棄外ロール)					0.512			0.300	0.031	0.210	0.000	0.004	0.000	0.000	0.027

「葛川をきれいにする会」第七回定期総会

開催日	平成20年4月12日 9時30分～12時	司会 事務局・門脇義昭	文中敬称略順不同 太字・学生会員
会場	二宮町社会福祉センター		
出席者	今津義夫 小山内克豊 桑田恒男 向後孝明 小林 弘 飛澤洋子 名川博久	奈良淑子 長谷川芳男 藤田尚志 藤原幸子 政金 駿 門間光次 武藤伸宏 門脇義昭	15
欠席通知者	(学生会員) 是竹真太郎 向後真孝 新井卓也 榎井 光		4
欠席	(委任状付) 平本三男 鏡味昭泰 峯尾正昭 橋本 直樹		4
連絡の無い会員	野谷 悦 メールあり 水谷英子 川崎 貴徳		
正会員	本日現在34名 (内訳 成人会員22名・学生会員12名)		総会成立
欠席通知者	*佐藤 準 *原 東三 *川上 清 *池田 宏 *原 昭一		
*賛助会員	*工藤行雄 *田中克己 *山崎 等 *松岡史子 *石井修		10
脱会	高橋昇三 五十嵐一基		2
新会員紹介 成人会員	小山内克豊・名川博久 新井卓也 向後真孝 榎井 光		

野谷 悦様が校長になりました、おめでとうございます。今日は校務多忙で欠席です。

議長選出議題	門脇義昭	1-1 書記の選出 向後 孝明	
1 議長挨拶			
2 代表挨拶		小林 宏	
3 平成19年度	*一般活動 事務局・門脇義昭 活動記録集 3頁～参照		
	*新会員の件 高校生4名「向後名誉代表の紹介」		
	*葛川サミット表彰の件 2008/3/11二宮町町長室にて		
	平成20年度 *水質調査 藤田担当役員 活動記録集 15～21頁参照		
4 平成19年度会計報告	藤原担当役員 活動記録集 末尾		
5 会計検査	政金 駿 会計監査		
質疑応答	Q下水道が完備したら活動はどうなるか		
	A 完備はかなり先(10年?)であるがその時は水量は20%減・まだまだ清掃は必要		
		<u>満場一致で項目3,4,5,可決</u>	
6 平成20年度活動計画			
	*清掃予定日 活動記録集 27頁に記載		
	*清掃日を1日増やし(特定地域を年2回清掃)→		ただし清掃エリア見直しを
			次回定例会で検討
7 平成20年度予算案	小林代表		承認
	*神奈川県平塚土木事務所から前年並みの補助金を期待し提出書類等努力する		
	*水質調査費用は参加者が多いときはUPすること了承(前年並み)		
8 役員改選	本来は改選期であるが小林代表が2年目に入るので現体制を継続、又		
	高橋副代表(退会)の後任は補充しないことで合意		*空席*
質疑応答	Q魚道の件どうなっているか	A(事務局)	
	A 正直運動をしていない、町環境課に依頼・会は地道に平塚土木事務所にアプローチ		
9 記録集配布の報告	4月7日 小林代表・会長長谷川・事務局門脇 で下記に配布		
	二宮町役場(環境課・地域推進課・下水道課・町長・総務部長等)		
	神奈川県環境科学センター・平塚土木事務所(田宮課長・柳下担当)		
	中井町役場(上下水道課・岩本氏)		
	向後名誉代表中井町に町境にゴミネット設置等依頼		
	役場環境課より「分別についての依頼」を小林代表より説明		出来るだけ可燃ゴミに
10.その他	事務局から a 学生会員が向後さんの紹介で増えました、については「学生部・仮称」で		
	責任者を決め清掃後年3～4回独自で会議を開催		
	多少の費用を会から提供(原資一説明致します)		→ 大筋了解
	b 葛川サミットの副賞「ジョイカード」配布・女性会員優先	他代表が按分	了解
	c 会員名簿作成の件 ただし連絡網は作らない	後日作成	了解
	微妙な天候のときは各自事務局に問い合わせる		
	d 会則の見直し一向後名誉代表より会則誕生のいきさつを伺う		
		簡素化で大筋了解	

活動記録集に間違いあり、後日訂正

以上
EX様

「葛川をきれいにする会」平成20年6月定例会 報告書

開催日 6月14日 9:30～11:30 場所 二宮町・町民サポートセンター 司会事務局長 門脇義昭

出席者氏名(順不同・敬称略) 小林代表 向後名誉代表・藤田・藤原・武藤・長谷川・門脇
板倉・渡辺

議題 ① 代表挨拶(小林 弘) 板倉君・渡辺君の紹介及び挨拶
② 活動報告

清掃活動	4月5日	田端橋～下北根橋間 大人19・高校生7 計26名 *特別参加 橋川卓司氏 うさぎ沢清掃 活動風景回覧参照
	4月19日	下北根橋～前田橋間 大人10・高校生3 計13名 *特別参加 橋川卓司氏 活動風景回覧参照
	5月3日	前田橋～新西谷戸橋 大人11・高校生3 計14名 *川中から大型タンク引き上げ、市川さん参加 活動風景回覧参照
	5月17日	小田厚下～葛川橋間 大人12・大学生1・高校生4 計17名 *湘南工大・水澤弘子さんが渡辺君を引率して来られる 活動風景回覧参照
	6月7日	葛川橋～軒吉橋間 大人11 大学生2 計13名 *工科大板倉君参加、守屋氏(社会人となる)参加 活動風景回覧参照

水質調査 藤田役員 *6月5日実施・参加者 藤田・長谷川・門脇、
データー及び調査風景写真は事務局にあります。必要な方はお申し出下さ
会計報告 藤原役員 「正会員23名・賛助会員14名・学生会員10名」

その他 4月12日 第7回定期総会開催
5月25日 平成19年度二宮町補助金収支報告会(小林代表出席)
5月26日 二宮町役場環境課和田係長訪問・副長依頼→検討
5月30日 神奈川県平塚土木事務所を訪問(代表・事務局長)
田宮課長挨拶・柳下、他主査と打ち合わせ 工事代金¥126,000
*小田原ガス前駆改良依頼
神奈川県立二宮高校訪問(代表・事務局長)
副校長飯山様に挨拶 担当田上教諭と面談 田中君は感心と飯山様
JRC(元内藤君)メンバー少数
5月31日 ゴミQキャンペーン 海岸清掃 雨☔小林代表参加
6月5日 水質調査・参加者 藤田・長谷川・門脇
6月5日 神奈川県平塚土木事務所を訪問(藤田・長谷川・門脇)請求書持参
葛川の堰の写真も持参
6月5日 神奈川県環境科学センターで水質分析 新担当・島田氏

*イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン 5月3日手続き完了
¥503,356 対象¥5,000 天然水申込み
*ジョイカード 配布終了
*記録集 事務局残25冊 内訳 回覧参考
*副長・事務局保管25CM・1足

検討課題 水性植物調査の件 向後名誉代表より提案・速水さんと連絡を取る
暑気払いはしない・ 忘年会(新年会)と統一
名簿は作成中です

今後の予定 A 7月6日(日) 二宮町まちづくりボランティア連合会交流会
一色・炭焼き場にて 参加者募集・別紙参照
B 次回定例会 9月13日サポートセンター 11時～12時30分の予定
時間変更ご注意ください

FX様

「葛川をきれいにする会」平成20年9月定例会 報告書

開催日 9月13日 11:00～12:30 場所 二宮町・町民サポートセンター 司会事務局長 門脇義昭
出席者氏名(順不同・敬称略) 小林代表・藤田・長谷川・武藤・藤原・板倉・渡辺・門脇

議題 ① 代表挨拶(小林 弘)

② 活動報告 事務局

清掃活動	日時	内容	参加者	備考
	6月21日	本日は雨天・又前日からの雨で葛川が増水していましたので作業は中止しました		
	7月5日	軒吉橋～妙見橋間 前回中止の区間も清掃・異常に錆びた金属多く全員多少バテ気味	大人16名(内4名女性)大学生2名高校生2名 小学生1名(門間様ご子息)	作業状況回覧写真参照
	7月19日	妙見橋～花月橋間 この区間も錆びた金属が多い	大人14名(内3名女性)大学生1名	作業状況回覧写真参照
	9月6日	花月橋～内輪橋 短い区間・計6袋	大人11名(内3名女性)大学生2名	作業状況回覧写真参照

対外交流 7月6日(日) 二宮町まちづくりボランティア連合会交流会
一色・炭焼き場にて 参加者 小林・向後・藤田・長谷川・門脇・榎
奈良・飛澤・板倉・渡辺・田中・是竹

水質調査 藤田役員 *8月3日実施・参加者 藤田・小林・長谷川・門脇・板倉・渡辺・榎・秋沢
調査結果は別紙 調査作業は掲示の写真を参照

会計報告 藤原役員 別紙参照

その他 *イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン 5月3日手続き完了
¥503,356 対象¥5,000 天然水申込みー9月5日現在連絡なし

*記録集 事務局残20冊・代表宅30冊 来年度は150冊以内

*名簿作成 一部配布 必要な方は事務局まで

*胴長・事務局保管25CM・1足・26cm,1足27CM新品1足・28CM1足 計4足
胴長を環境課に頂に行った時清掃袋を貰い会員に配布

検討課題 A.水性植物調査の件 向後名譽代表より提案・速水さんと連絡を取る
→依頼書郵送 ー音信なしー 中止

B 二宮町まちづくりボランティア連合会・活動展示会

9月27日～9月30日(29日は会場ラディアン・休館日)

・→→ 分担を決める

27日9:00・板倉・渡辺・小林代表・門脇

28日板倉・小林代表・門脇

C その他 水質調査 11月9日(日曜日)

重点地区二回清掃 11月29日(土曜日)新田橋中心に

9月10～13日二宮小学校生徒再度葛川で学習

相模湾サミット?参加要請の件 →詳細見て検討

次回定例会 12月13日サポートセンター 11時～12時30分の予定

時間変更ご注意ください

EX燈

「葛川をきれいにする会」平成20年12月定例会報告書

開催日 12月13日11:00～12:30 場所 二宮町・町民サポートセンター 司会事務局長 門脇義昭
出席者氏名(順不同・敬称略)

小林代表・向後・藤田・武藤・佐々木・藤原・奈良・板倉・渡辺・門脇

議題 ① 代表挨拶(小林 弘)

② 活動報告 事務局より 作業状況回覧写真参照

清掃活動	9月20日	前日からの雨で葛川が増水してましたので作業中止
	10月4日	内輪橋～鍛冶屋橋間 17名参加 *自転車2台* 大人12名(内1名女性)大学生2名高校生3名 前回中止の区間も清掃→新田橋を中心に上下二班に分け
	10月18日	鍛冶屋橋～塩海橋間 10名参加 大人10名(内女性1名) 梯子持参
	11月1日	塩海橋～下浜橋間 15名参加 二宮小学校クリーンアップ作戦参加 大人12名(内3名女性)大学生2名高校生1名
	11月15日	下浜橋～町境 12名参加 大人11名(内1名女性)大学生1名
	11月29日	内輪橋～新原田橋間 16名参加 大人14名(内2名女性)大学生2名 本区間は今年二回目 *スクーター拾得 遺失物元町交番に届ける

平塚土木事務所訪問 11月10日 10:30 (小林代表・事務局門脇)

水質調査 藤田役員 *11月9日実施・参加者 藤田・小林・門脇・川本隆二 調査結果は別紙
「葛川の鯉の名譽回復」について 別紙参照

海のゴミを考えるホーム参加 11月14日 向後名誉代表より報告 盛況でした

会計報告 藤原役員 *平塚土木事務所より入金* その他別紙参照

その他 *イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン ¥503,356 対象¥5,000
天然水申込みー9月8日引き取り・20日より利用

*記録集 事務局残20冊・来年度は150冊以内
他にハンフレットを作成計画

*廁長・事務局保管25CM・2足・(湘南工科大用) 28CM1足新品

検討課題 A 湘南工科大学 板倉・渡辺君 修業完了書の件
感想文 400字×2枚を事務局に12月末までに提出
大変良くやってくれ席上感謝の言葉多数

B 新年会開催の件
小林代表に一任 会費¥1,000 富士見が丘防災センターの予定

C 活動記録集第6号編集の件 イ 編集委員 ロ 部数 ハ その他
編集委員を選出(人選は小林代表に一任)

D その他 「葛川サミット」参加の件 平成21年1月29日開催
向後名誉代表の働きかけで今回から活動団体が参加する事になった

次回定例会3月14日サポートセンター 11時～12時30分の予定

EX様

「葛川をきれいにする会」平成21年3月定例会

開催日 3月7日:14:00～15:30 場所:二宮町町民サポートセンター :司会事務局長 門脇義昭
出席者氏名:(順不同・敬称略)

		<u>小林・野谷・佐々木・向後・藤田・武藤・藤原・門脇</u>	
議題	1	代表挨拶	小林 弘
	2	活動報告	
		清掃活動	事務局より
	①	臨時に「地域の環境を良くする会」と共同で致しました	
		場所: 内輪橋～河原橋	*主たる目的・土手の草刈
		月日: 平成21年1月21日 及び 2月4日	
		作業時間: 両日共に13:30～15:00	別紙写真参照
		参加者 両日とも5名	内輪橋の橋下にゴミが滞留する
	②	3月7日	清水橋～新西谷戸橋 参加者15名
	③	1月22日	ヤオハン黄色いキャンペーン申込の事務局 (受け取り二宮店・田中さん)
	④	1月24日	新年会開催 富士見が丘防災コミュニティセンターにて・15名参加
	⑤	1月29日	「葛川サミット」開催 大磯プリンスホテルにて・会員9名参加
	⑥	1月31日	湘南工科大学にて社会貢献活動報告会開催 小林代表より報告 (小林代表・事務局門脇)板倉君・渡辺君の報告公報
	⑦	2月9日	平塚土木事務所訪問・柳下主査と面会 小林代表より報告 土手の草刈とゴミ滞留の件 (代表・事務局)訪問
	⑧	2月14日	二宮町まちづくりボランティア連合会・講演会が ラディアンで開催される (代表・事務局応援参加)
水質調査	2月22日	水質調査実施・一部分析できず3月19日再調査	藤田役員より報告
会計報告		3月7日現在残高¥23,766. *会計監査 小林代表・藤原・政金両監査役と連絡中	藤原役員より報告
その他		活動記録集第6号編集の件 <u>原稿 本日持参80%原稿は出来ました</u> <u>印刷・製本についての打ち合わせ *部数は150部*</u> 編集委員は小林代表に一任(佐々木・奈良・小林・門脇・武藤) 3月31日一部印刷予定	

役員改選の年度 選考委員人選・小林代表に一任

イ:「炭焼き会」より¥6,000の予算で炭購入

ロ:「地域の環境を良くする会」に水質浄化費用協力金¥42,000 **イ・ロ・決定**

今回の集まりは総会となります。3月下旬通知発送予定
4月11日二宮町社会福祉センター2Fにて(会場確保)

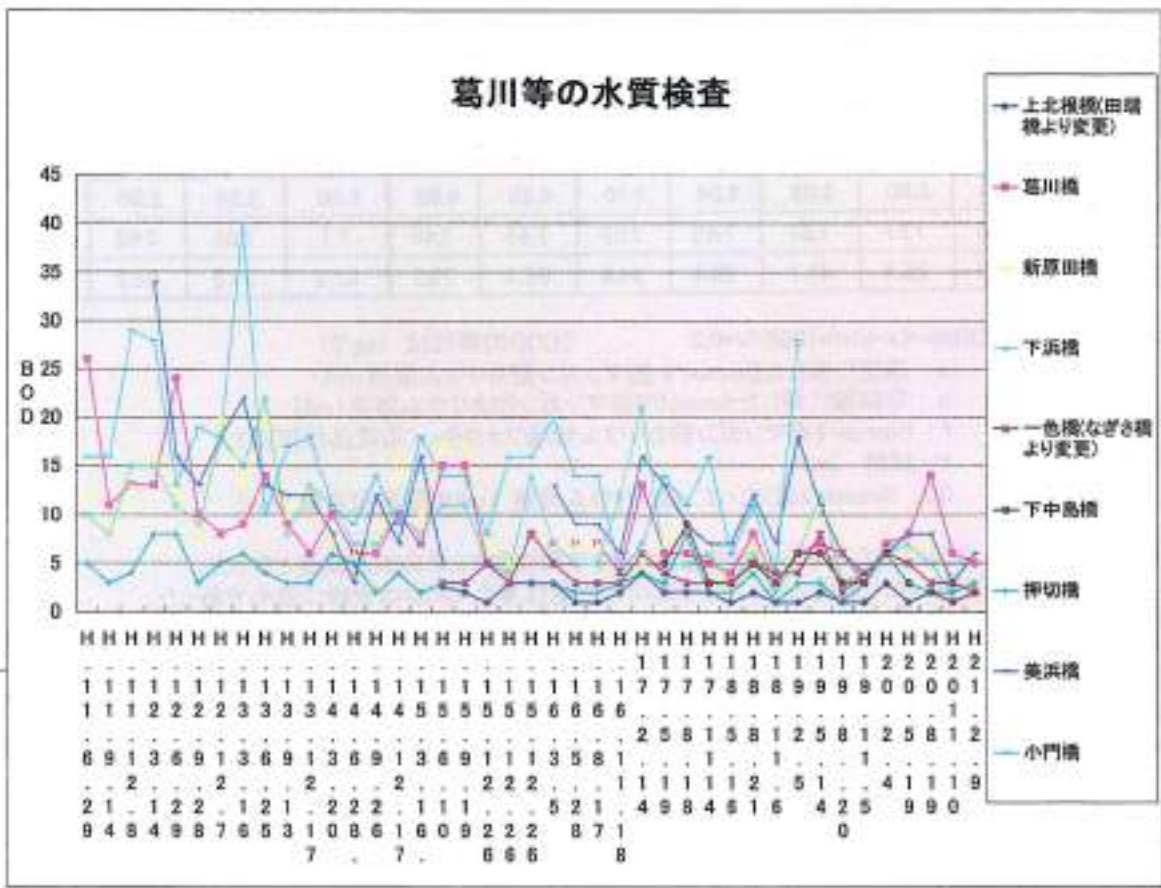
EX様

葛川等の水質検査 (業者委託による二宮町BOD (生物化学的酸素要求量))

地点	8.1	8.2	8.3	8.4	8.5	8.6	8.7	8.8	8.9	8.10	8.11	8.12	8.13	8.14	8.15	8.16	8.17	8.18	8.19	8.20	8.21	8.22	8.23	8.24	8.25	8.26	8.27	8.28	8.29	8.30															
上北横橋(田端橋より変更)																																													
葛川橋	25	14	12	15	22	24	9	11	13	9	8	10	4	4	11	7	19	15	3	3	6	7	7	7	4	23	8	5	4	6	3	7	6	18	4	5									
新原田橋	15	8	13	16	15	9	10	15	21	19	15	7	8	7	10	10	17	17	7	3	6	7	7	3	2	4	3	4	4	8	11	1	2	4	6	3	2	2							
下浜橋	10	8	18	12	11	9	16	12	23	4	12	11	7	10	4	11	11	8	4	11	7	3	3	12	11	8	5	5	3	8	1	8	12	3	4	8	7	3	2	3					
一色橋(なぎさ橋より変更)																																													
下中島橋																																													
押切橋																																													
美浜橋																																													
小門橋																																													

『生活環境の保全に関する関係基準』(環境にあてはまる従来標準)以下の値を参照
 『生活環境の保全に関する関係基準』に照らせばそれを下回る従来標準(以下の値を参照)
 『生活環境の保全に関する関係基準』(環境にあてはまる従来標準)以下の値を参照

項目	指標基準 BOD	有用目的の適切性
A	2mg/L以下	直接の或る用途の排水処理で河川、ヤマメ、イワナ等生態、水質
B	5mg/L以下	高度の排水処理で水質も、ツツドリ、アブラ等生態
C	10mg/L以下	コヒ、フナ等生態
D	15mg/L以下	普通魚水
E	20mg/L以下	日常生活上不快感を生じない程度



採取年月日 2008.6.5(木)

天候 曇り・小雨

参加者 藤田尚志、門脇義昭、長谷川芳男

採取場所	0	1	2	3	4	5	6	7	8	12	13
採取時間	11:10	10:51	10:33	10:37	9:53	9:52	9:50	11:23	12:10	11:48	11:57
水深 cm	9	51	21	21	10	15	23	53	19	2	4
水温 ℃	15.2	18.1	18.2	19	18.2	18.5	18.7	18.9	19.1	18.2	17.8
泥深さ cm	0	0	0	0	砂は深い	0	0	0	0	0	0
汚泥の状態	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
臭気	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	苔と藻を採取	—
水生生物	調査せず	調査せず	調査せず	調査せず	調査せず	調査せず	調査せず	調査せず	調査せず	調査せず	調査せず

◎ : 採取場所

- | | | |
|-----------------|----------------|---------------|
| 0 一色水田横 | 5 葛川・田代川合流点手前 | 10 葛川・宮中橋・中井町 |
| 1 秋沢牧場横 | 6 葛川・田代川合流後 | 11 葛川・飯島・合流手前 |
| 2 打越川・葛川への合流点手前 | 7 葛川・田端橋上流 | 12 田代川・源流 |
| 3 葛川・打越川への合流点手前 | 8 葛川・下浜橋上流 | 13 田代川・富士見が丘下 |
| 4 田代川・葛川への合流点手前 | 9 葛川・プリンスゴルフ場横 | |

測定年月日 2008.6.5(木)

藤田尚志、門脇義昭、長谷川芳男、(島田武憲)

神奈川県環境科学センター

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	12	13
サンプル量 cc	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
滴定量 cc	1.41	2.49	2.73	3.46	4.74	3.53	3.50	1.92	2.99	2.20	2.34
ブランク 滴定量cc	1.19	1.19	1.19	1.19	1.19	1.19	1.19	1.17	1.17	1.17	1.17
補正滴定量 cc	0.22	1.30	1.54	2.27	3.55	2.34	2.31	0.75	1.82	1.03	1.17
COD	0.44	2.60	3.08	4.54	7.10	4.68	4.62	1.50	3.64	2.06	2.34
PH	7.89	7.61	7.62	7.48	7.52	7.44	7.46	7.7	7.66	7.68	7.69
導電率	21.3	25.4	41.1	29.4	34.9	38.3	38.2	32.2	37.3	66.2	43.9

COD計算式

$$\text{CODMn} = (a-b) \times f \times 1000 / V \times 0.2 \quad (\text{CODの単位は mg/l})$$

a : 滴定に要した5mmol/l 過マンガン酸カリウム溶液 (ml)

b : 空試験に要した5mmol/l 過マンガン酸カリウム溶液 (ml)

f : 5mmol/l 過マンガン酸カリウム溶液ファクター (市販品はほぼ1)

V : 試料 (ml)

0.2 : 5mmol/l 過マンガン酸カリウム溶液 1mlの酸素相当量 (mg)

- 守屋君が就職し、今回は長谷川さんが参加したことで平均年齢72才の水質調査となった。
- 5月末から強い雨が降ったり梅雨入りしたりで葛川の水量は多く、CODは全般に低めであった。
- 前回に続いて田代川を詳しく調べた。源流と富士見が丘下の暗渠出口までは水質は良かった。葛川への合流手前では以前からCODが高いので更に調べる予定。
- 田代川・葛川への合流手前では昨年11月28日の調査でヘドロ臭がかなり強かったが、今回の調査ではかなり軽減していた。EM活性液の効果か。
- 田代川源流ではCODは低いけど導電率が高い。この傾向は2月の調査と一緒にだった。

平成20年8月3日 葛川水系 水質測定記録

葛川をきれいにする会

採取年月日 2008.8.3(日) 天候 晴れ 参加者 梶一成、小林弘、秋沢久男、門脇義昭、長谷川芳男
藤田尚志、渡辺直樹、板倉健二、大塚めぐみ親子

採取場所	0	1	2	3	4	5	6	7	8	12	13	14
採取時間	11:00	10:40	10:10	10:15	9:40	9:42	9:30	11:30	12:25	11:55	12:05	12:15
水深 cm	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水温 °C	20.8	26.5	25.7	27.6	25.4	26.9	26.5	27.8	31.2	24.2	23.7	28.9
流速 cm/s	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
汚泥の状態	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
臭気	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水生生物	-	トシヨウ2 稚トシヨウ 多 サリガニ1	-	-	オイカワ 15 ヨシノボリ 4	-	オイカワ30 アブラハヤ1 コイ稚魚多 メダカ	オイカワ15 アブラハヤ4 ヨシノボリ2 トシヨウ2	オイカワ7 トシヨウ2 メダカ多数 コイ稚魚多	-	-	-

◎ : 採取場所

- | | | |
|----------------|----------------|---------------|
| 0 一色水田横 | 5 葛川・田代川合流点手前 | 10 葛川・宮中橋・中井町 |
| 1 秋沢牧場横 | 6 葛川・田代川合流後 | 11 葛川・巖島・合流手前 |
| 2 打越川・葛川への合流点手 | 7 葛川・田端橋上流 | 12 田代川・源流 |
| 3 葛川・打越川への合流点手 | 8 葛川・下浜橋上流 | 13 田代川・富士見が丘下 |
| 4 田代川・葛川への合流点手 | 9 葛川・プリンスゴルフ場横 | 14 田代川・デニーズ横 |

測定年月日 2008.8.3(日) 参加者 小林弘、秋沢久男、門脇義昭、長谷川芳男、藤田尚志、大塚めぐみ親子
渡辺直樹、板倉健二、(島田武憲) 神奈川県環境科学センター

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	12	13	14
サンプル量 cc	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
滴定量 cc	2.04	2.78	3.18	失敗	4.04	3.06	3.16	1.74	失敗	1.50	4.22	4.01
ブランク 滴定量 cc	0.58	0.58	0.58	0.58	0.58	0.58	0.58	0.42	0.42	0.42	0.42	0.42
補正滴 定量 cc	1.46	2.20	2.60	-	3.46	2.48	2.58	1.32	-	1.08	3.80	3.59
COD	2.92	4.40	5.20	-	6.92	4.96	5.16	2.64	-	2.16	7.60	7.18
PH	7.96	8.04	8.05	7.62	7.66	7.77	7.74	8.47	8.05	8.24	7.72	7.97
導電率	21.5	29.2	44.9	37.7	46.9	40.5	39.6	33.8	39.1	68.6	54.9	46.3

COD計算式 $COD_{Mn} = (a-b) \times f \times 1000 / V \times 0.2$ (CODの単位は mg/l)
 a : 滴定に要した5mmol/l 過マンガン酸カリウム溶液 (ml)
 b : 空試験に要した5mmol/l 過マンガン酸カリウム溶液 (ml)
 f : 5mmol/l 過マンガン酸カリウム溶液ファクター (市販品はほぼ1)
 V : 試料 (ml)
 0.2 : 5mmol/l 過マンガン酸カリウム溶液 1mlの酸素相当量 (mg)

- 初参加の小林代表、秋沢久男さん、湘南工科大学の渡辺君、板倉君を含め8人となった。梶さんが研究所勤務に替わって4年振りに参加。大塚めぐみさん親子は2月以来2回目。水質調査と魚類調査の2班に分けて行った。
- 梅雨明けから高温の日が続いて、4日間ほど晴れていたため水量は減っていたがCODは全般に低めであった。
- 前回に続いて田代川を詳しく調べた。源流のCODは低い、富士見が丘下の暗渠出口、デニーズ横、葛川合流手前の3ヶ所はCODは7前後で変わらなかった。前回、富士見が丘下が低かったのは大雨の後だったからか。次回も詳しく調べる予定。
- 田代川・葛川への合流手前では昨年11月28日の調査でヘドロ臭がかなり強かったが、今回の調査ではかなり軽減していた。EM活性液を8ヶ月放流して来た効果と思われる。ヘドロが減って砂地が見えている。
- 田代川源流ではCODは低いが導電率が高い。この傾向は2月、6月の調査と一緒だった。
- 分析は、失敗もあったが参加した人全員に体験してもらい、今後の活動に役立つものであった。
- 魚は各場所で沢山確認された。特にオイカワは葛川全域(調査範囲)で多数確認され、アブラハヤが大応寺橋でも確認された。特筆すべきは下浜橋でのメダカ多数である。その他ヨシノボリ、ドジョウも確認。

平成20年11月9日 葛川水系 水質測定記録

葛川をきれいにする会

採取年月日 2008.11.9(日) 天候曇り後雨 参加者 小林弘、門脇義昭、川本隆二、藤田尚志

採取場所	0	1	2	3	4	5	6	7	8	12	13	14
採取時間	11:13	11:03	10:45	10:48	9:50	9:54	9:45	11:27	11:48	10:27	10:19	10:12
水深 cm	4	—	17	14	14	14	20	21	17	—	—	—
水温 °C	13.1	13.7	15	14.8	15.9	14.5	14.5	14.7	14.5	18.3	17.3	15.7
砂深さcm	—	—	4	—	21	—	—	—	—	—	—	—
汚泥の状態	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
臭気	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	入浴剤	あり
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
水生生物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

◎：採取場所

- | | | |
|-----------------|----------------|---------------|
| 0 一色水田横 | 5 葛川・田代川合流点手前 | 10 葛川・宮中橋・中井町 |
| 1 秋沢牧場横 | 6 葛川・田代川合流後 | 11 葛川・殿島・合流手前 |
| 2 打越川・葛川への合流点手前 | 7 葛川・田端橋上流 | 12 田代川・源流 |
| 3 葛川・打越川への合流点手前 | 8 葛川・下浜橋上流 | 13 田代川・富士見が丘下 |
| 4 田代川・葛川への合流点手前 | 9 葛川・プリンスゴルフ場横 | 14 田代川・デニーズ横 |

測定年月日 2008.11.9(日) 参加者 小林弘、門脇義昭、川本隆二、藤田尚志(島田武憲)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	12	13	14
サンプル量 cc	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
滴定量 cc	1.43	失敗	2.22	3.09	3.84	2.52	2.38	1.19	2.25	1.51	4.38	4.07
ブランク滴定量cc	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.35	0.35	0.35	0.35	0.35
補正滴定量 cc	1.32	—	2.11	2.98	3.73	2.41	2.27	0.84	1.9	1.16	4.03	3.72
COD	2.64	—	4.22	5.96	7.46	4.82	4.54	1.68	3.8	2.32	8.06	7.44
PH	7.43	7.58	7.65	7.51	7.58	7.53	7.58	7.8	7.67	8.4	7.85	7.67
導電率	23.1	30.7	44	37.7	50.7	38.8	39.6	35.2	39.9	82.8	54.2	48.3

COD計算式 $COD_{Mn} = (a-b) \times f \times 1000 / V \times 0.2$ (CODの単位は mg/l)
 a: 滴定に要した5mmol/l 過マンガン酸カリウム溶液 (ml)
 b: 空試験に要した5mmol/l 過マンガン酸カリウム溶液 (ml)
 f: 5mmol/l 過マンガン酸カリウム溶液ファクター(市販品はほぼ1)
 V: 試料 (ml)
 0.2: 5mmol/l 過マンガン酸カリウム溶液 1mlの酸素相当量 (mg)

- 初参加の川本隆二さんと小林さん、門脇さん、藤田の4人で実施した。どんよりとした曇りで午後から雨が降る寒い一日だった。参加予定の渡辺直樹君、板倉健二君は体調不良で欠席した。
- 前日に雨が降ったが、川の水の透明度は良かった。CODは全般に低めであった。
- 前回に続いて田代川を詳しく調べた。源流のCODは低い、富士見が丘下の暗渠出口、デニーズ横、葛川合流手前の3ヶ所はCODは7から8程度で変わらなかった。これは前回(8月)と同じだった。富士見が丘下では入浴剤の臭いがした。洗面所、風呂の排水時間に当たったと推定。
- 田代川・葛川への合流手前では昨年11月28日の調査でヘドロ臭がかなり強かったが、今回の調査では8月の調査に続いてかなり軽減していた。EM活性液を1ヶ月放流して来た効果と思われる。
- 田代川源流では水量は少ないが、水質はCODは低いが導電率が高く、pHは8.4とアルカリ性。暗渠から流れ出している、排水管から塩基性物質が溶け出していると推定される。

平成21年2月22日 葛川水系 水質測定記録

葛川をきれいにする会

採取年月日 2009.2.22(日)
2009.3.19(木)

参加者 長谷川芳男、門脇義昭、藤田尚志、大塚めぐみ親子
参加者 長谷川芳男、門脇義昭、藤田尚志、小林 弘、秋沢久男

採取場所	0	1	2	3	4	5	6	7	8	12	13	14
採取時間	10:45	10:22	10:05	10:08	9:32	9:35	9:30	11:05	12:15	11:40	11:50	12:00
水深 cm	12	49	18	22.5	13	16	20	40	23	0.5	-	-
水温 ℃	8.1	10.2	11.3	9.2	9.8	9.2	9.2	13.4	11.2	12.6	12.6	12.2
砂深 cm												
汚泥の状態					多少あり							
臭気												あり
その他												
水生生物												

◎ : 採取場所

- | | | |
|----------------|----------------|---------------|
| 0 一色水田横 | 6 葛川・田代川合流後 | 12 田代川・源流 |
| 1 秋沢牧場横 | 7 葛川・田端橋上流 | 13 田代川・富士見が丘下 |
| 2 打越川・葛川への合流点手 | 8 葛川・下浜橋上流 | 14 田代川・デニーズ橋 |
| 3 葛川・打越川への合流点手 | 9 葛川・プリンスゴルフ場横 | |
| 4 田代川・葛川への合流点手 | 10 葛川・宮中橋・中井町 | |
| 5 葛川・田代川合流点手前 | 11 葛川・巖島・合流手前 | |

測定年月日 2009.2.2(日)
2009.3.19(木)

参加者 長谷川芳男、門脇義昭、藤田尚志、大塚めぐみ(島田武憲)
参加者 長谷川芳男、門脇義昭、藤田尚志、小林 弘、秋沢久男

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	12	13	14
サンプル量 cc	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
滴定量 cc	1.01	2.37	3.06	3.40	3.29	2.68	2.64	1.71	3.57	1.99	8.98	4.79
ブランク 滴定量 cc	0.55	0.55	0.55	0.55	0.55	0.55	0.55	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40
補正滴 定量 cc	0.46	1.82	2.51	2.85	2.74	2.13	2.09	1.31	3.17	1.59	8.58	4.39
COD	0.92	3.64	5.02	5.70	5.48	4.26	4.18	2.62	6.34	3.18	17.16	8.78
PH	7.54	7.74	7.77	7.63	7.66	7.73	7.65	8.03	7.74	7.87	7.73	7.65
導電率	22.2	29.4	40.2	35.9	48.9	37.1	37.7	33.0	37.3	65.7	53.6	45.4

COD計算: $COD_{Mn} = (a-b) \times f \times 1000 / V \times 0.2$ (CODの単位は mg/l)

- a : 滴定に要した5mmol/l 過マンガン酸カリウム溶液(ml)
b : 空試験に要した5mmol/l 過マンガン酸カリウム溶液(ml)
f : 5mmol/l 過マンガン酸カリウム溶液ファクター(市販品はほぼ1)
V : 試料 (ml)
0.2: 5mmol/l 過マンガン酸カリウム溶液 1mlの酸素相当量 (mg)

- 2日前に雨が降ったが、川の水の透明度は良かった。CODは全般に低めであった。
- サンプルを3つのグループに分け、1つ目をやったところでウォーターバスのヒーターが故障し、以後の分析は中止
- 田代川・葛川への合流手前では一昨年11月28日の調査でヘドロ臭がかなり強かったが、今回の調査では8月、11月の調査に続いてかなり軽減していた。EM活性液を14ヶ月放流して来た効果と思われる。
- サンプル7、8、12、13、14のCODについては3月19日測定結果を代用する。



平成21年2月22日、葛川の水質調査
葛川をきれいにする会・大塚さん

0



7



平成21年2月22日、葛川の水質調査
葛川をきれいにする会・大塚さん・長谷川氏・田代氏

12



環境科学センター

小学校2年生の大塚さんが参加（大人顔負けの分析をする）



採水場所

- 0 一色水田（打越川）
- 1 一色秋澤牧場横（打越川）
- 2 打越川・葛川への合流点手前
- 3 葛川・打越川への合流点手前
- 4 田代川・葛川への合流点手前
- 5 葛川・田代川合流点手前
- 6 葛川・田代川合流後
- 7 葛川・田端橋上流
- 8 葛川・下浜橋上流
- 9 葛川・プリンスゴルフ場横
- 12 田代川・源流
- 13 田代川・富士見が丘下

葛川の鯉の名誉回復

平成13年「葛川をきれいにする会」の発足以来、100回を超える清掃と20回を超える水質・生物調査を行ってきた。

この間に目立った変化は、ごみの量の減少、水質の向上、小魚の急増であろう。

当初、大きな鯉ばかりが目立って小魚は僅かしか確認できなかったのも、「増えすぎた鯉が小魚や鯉の稚魚まで食べてしまう」と決めつけていた。

一昨年あたりから小魚の群れが見られるようになり、今年（平成20年）は非常に多くの小魚の群れを葛川全域で確認できるようになった。小魚とは「オイカワ」「アブラハヤ」「タモロコ」「ヨシノボリ」であり今年「メダカ」も確認された。

そして鯉の群れと小魚の群れが共存している様子があちこちで観察できた。

自然の生態系では食物連鎖があり、弱肉強食は当然の摂理である。大きな鯉が稚魚を食べても不思議ではない。ただし葛川で鯉が小魚を食べた現場を確認した事はない。しかし小魚が急増した現在、鯉に罪を被せておくのは問題がある。客観的に見て、小魚が減少したのは水質汚濁が原因と考えられ、罪を問われるのは私たち人間であると断定できる。

下水道が敷設される前、合成洗剤が主流だった時代の葛川は汚れが激しく、洗剤の泡が風に吹き飛ばされていたと聞いている。すると、汚れに耐えられない小魚は徐々に姿を消したが、生命力の強い鯉はそんな環境でもかろうじて生き続け、少なくとも「葛川は死んでいない」と証明してくれた貴重な生物ではないか。

そんな鯉を数年間悪者扱いしてきたことを反省し、名誉回復を図りたい。

もっとも鯉は被告扱いされていたことを知る由もない。水質が良くなれば小魚が蘇り、小魚を求めてシラサギ、アオサギ、カワセミが訪れ、カモも多く見られるようになった。この現実を私たち「葛川をきれいにする会・会員」が先ず認識する必要がある。

最近葛川がきれいになったと認識する町の人たちが増え、橋の上や土手から魚を観察しパンクズなどを撒いて鯉との交流を楽しむ人が増えている。とても素晴らしいことである。

町民が親しめる川の姿こそ葛川に求められるものであり、葛川そのものが「ビオトープ」である。ビオトープは作るものではなく、出来るものであるとの認識で、ビオトープ・葛川を今後も守り続ける必要があると思っている。

平成20年(2008)12月13日

葛川をきれいにする会 水質・水生生物調査担当
藤田尚志

まずは1年間ありがとうございました。休んでしまうことがあり迷惑をかけたと思います。すみません。でも、参加したときには自分なりに一生懸命頑張れたと思います。正直最初は不安でした。迷惑をかけないで出来るのか、どんな人が居て同年代の人が居るのか、きちんとやっつけていけるのかと不安だらけでした。しかし、門脇さんや長谷川さんや他の人達がよく話しかけてくれたのでその不安が直ぐなくなり楽しんで出来ました。すごく感謝しています。私が葛川の清掃を選んだのは環境問題に興味があったのと「葛川をきれいにする会」の活動の実績があったからです。100回以上と言うのはなかなか出来るものではないと思ったし単純に凄いとしました。やっぱり実績があるのは自分がやることに関して安心して出来ると思ったので選びました。今回は感想と言う事で私しなりに感じたこと思ったことを書きました。私は正直、川の清掃は全然したことがなかったし、イメージでは川は汚い臭いもすごいだろうと思っていました。しかし葛川はイメージとは全く違い水が綺麗だったし臭いも全然気になりませんでした。これは皆さんが今まで何年もやってきた実績なんだと思いました。何年もちゃんとやっつけていけばこうなるんだと実感させられ凄いとしました。しかしゴミは沢山あるのだなと思いました。ゴミは紙くずとか空き缶とか小さいゴミしかないと思っていたけど自転車とかバイクと大きいゴミがあって驚きました。どうやって捨てたのかと不思議に思いました。やはり捨てている人には清掃している人の気持ちはわからないことだと思いました。そういう人には清掃をやっつけて貰わないと気持ちがわからないと思うしゴミを捨て続ける人だと思いました。自分もやっぱりゴミを捨ててしまう経験があったので今回ずっとやらせてもらって気持ちがよくわかりました。実際には清掃は大変だったし今まで迷惑をかけていたのだと思いました。あと、自転車とか鉄パイプみたいなものが地面に埋まってしまっていて取れないものが何個かあったが取れなかったのが残念でした。ずっと埋まっていると土がそこになってしまうので取れなくなってしまうと思ったし、取るにはスコップとかを使わなければいけないので労力もかかってしまうし川が汚れてしまうのではないかと思います。毎年同じ所を清掃しているのに1回清掃をすると何袋という沢山のゴミが出ていた。それでもゴミの量は減っていると聞きよかったと思う反面、昔ほどのくらいのゴミがでていたのだろうと思い今よりも清掃が大変だったのではないのかと思いました。いろいろな場所で清掃をしたけどほとんどの場所で臭いが気にならなくなったのですが、1ヶ所だけまだ臭いが気になる所があったと思いました。これは今までの清掃でゴミが減ったから川が綺麗になり臭いもなくなってきたんだと思いました。あとは、EM(有用微生物群)の効果があると思います。私の住んでいる横須賀市でも実際に使われていると聞きそんなの知らなかったので、自分の関心がなかったのだなと思いました。実際に作られている場所も見せてもらい勉強になり色々な所で使われ効果がでているのということで知らなかったことを知ることが出来てよかったですと思います。私にとって残念だったのは、水質調査・検査が1回しか出来なかったことです。1回しか出来なかったのは自分が休んでしまったからで、自分がいけないのですがとても残念でした。水質検査は興味があって何回もしてみたかったのですが1回やっただけで初めて知ることばかりで勉強や驚きばかりでした。今まで清掃をしていて小魚がいるのは知っていたけど名前は何も知らなかったのですがアブラハヤなど名前を知ることが出来ました。1回やるともう1回やりたいという気持ちが凄く出てきたので自分の都合が合えば参加してみたいと思います。あと、私が思ったのはこれだけ「葛川をきれいにする会」が活動しているのに町や自治体があまり協力的ではないと言うか関心があまりないではないのかと思った。実績もあり成果も出ているのでもっと支援してくれてはいいのではないのかと思った。他には地域の自治会が参加してくれれば今より人数が増えると思うので清掃回数を増やすことが出来ると思うので協力をしてくれればいいなと思いました。

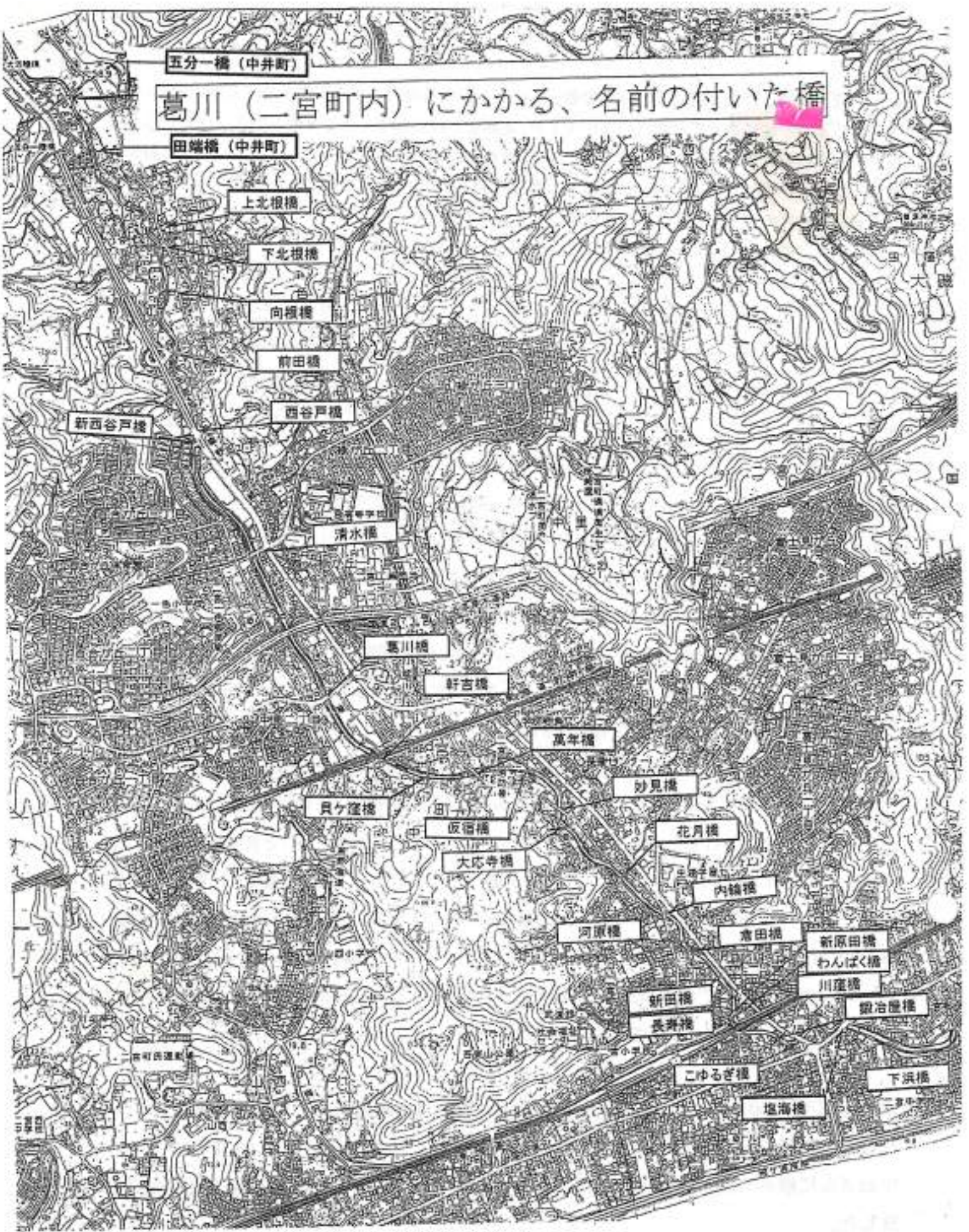
自分が勝手に思ったこと書いているので合っているかわからないのですが書かせてもらいました。約1年間活動を一緒にさせていただいたのですが、迷惑をかけてしまったことの方が多かったと思うので申し訳ないのですが楽しくできましたと思います。将来の話しや川の環境の話などいろいろと勉強になることばかりだったので充実して出来ました。今回感想と言うことでいろいろと思ったことを書かせていただいたのですが、まとまった文章にならず読みにくいと思います。みなさん1年間ありがとうございました。また予定が合えば参加したいと思っています。

湘南工科大学 渡辺 直樹

私は学校の社会貢献活動の授業で二宮町の葛川の掃除に参加しました。川の掃除を一度もしたことがないのでこれを機会にやってみようと思い参加しました。実習の初めてのとき友達がいきなり休むと連絡があり一人で参加しなければいけなくなり不安になりました。もともと人と接するのが苦手な私は友達を頼りにしていたので一人でちゃんと話せるか心配になりました。初めて門脇さんにあつたとき門脇さんはやさしく話しかけてくれたので安心しました。初めての川掃除が始まりました。川の中に入る前に周りのゴミを拾い始めましたがそれほどゴミがなかったが川の中に入ってみると缶やペットボトルなどが捨ててありました。普段は気にもしなかったが川の中にはゴミがたくさんあることを改めて知りました。二回目からは友達も参加したので安心して川掃除をしていましたが、川の中に自転車が捨ててありました。自転車は草が絡まってなかなか持ち上がりませんでした。自転車以外にも家庭ゴミがたくさん捨てられていて思ったことはテレビでも同じようなことが放送されていたが自分たちが遭遇するとは思ってもみませんでした。なぜ川にゴミを捨てられるのか、捨てている人の気持ちが分かりません。またゴミを拾っている人たちの苦勞や気持ちが分かりました。夏になると太陽が暑くて掃除も大変でした。川の中に入るなら平気だと思っていましたが実際は胴長を履いているので中が蒸れたり汗をかいたり夏はきつかったです。冬は川が冷たいけど夏よりは平気でしたが長袖を着ていたので川の水がはねたりして服が濡れたり汚れたりしました。最後の活動のほうで三輪車や自転車など大きなゴミが出たときに普段は縄（ロープ）であげてもらえるのにその場所は縄が届かなく近くの橋まで持っていかなくてはいけなくなりゴミ袋と三輪車を持っていきました。かなりゴミなどは重たかったです。改めて川掃除の大変さを実感しました。最後に短い間でしたが門脇さん、「葛川をきれいにする会」の皆さんお世話になりました。

本年度（平成20年度）湘南工科大学の二人の学生（板垣健二君・渡辺直樹君）が社会貢献活動の一環として葛川の清掃活動に参加いたしました。平成18年度の中島さんに続き二回目の湘南工科大学からの参加です。ここに両君の感想文を収録致しました。

五分一橋 (中井町)
 葛川 (二宮町内) にかかる、名前の付いた橋





平成 13 年 10 月より葛川の清掃を開始しやつと学童が川の中に入れる状態に漕ぎつけた



平成 20 年 6 月 13 日・葛川.新田橋にて

『葛川の生き物調べ』

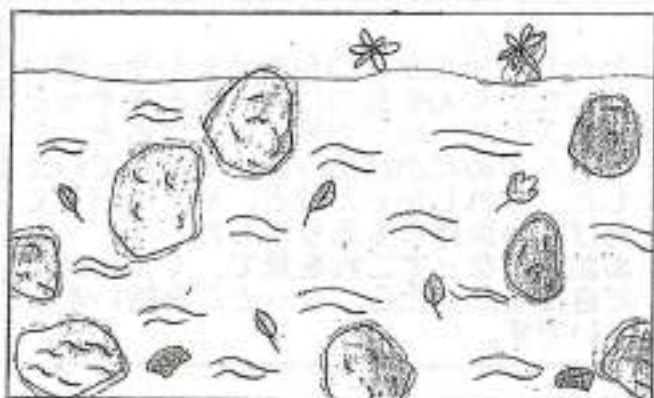
～ 二宮小学校4年生の授業から ～

2008年10月 水質調査担当 藤田 尚志

二宮小学校4年3クラスを対象に“葛川の生き物”の授業を行った。5月23日に学年全体で話をし、6月13日、18日、24日にクラス毎に葛川に入って体験授業を行った。この体験は子供たちにとって楽しく学ぶことが多かったようで、9月に再び“葛川の生き物調べ”の授業を行ったと先生から連絡があった。その時の子供たちの感想文を数点提供して載いたのでまとめました。また、担任の先生からの手紙も掲げました。
実施は2008年9月10日(水)、新田橋付近、快晴でした。

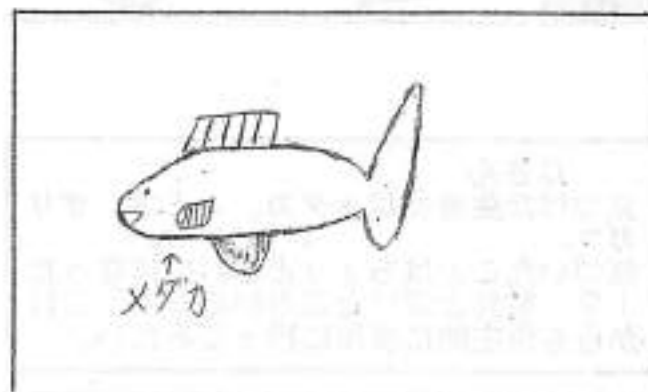
《子供たちの感想文》

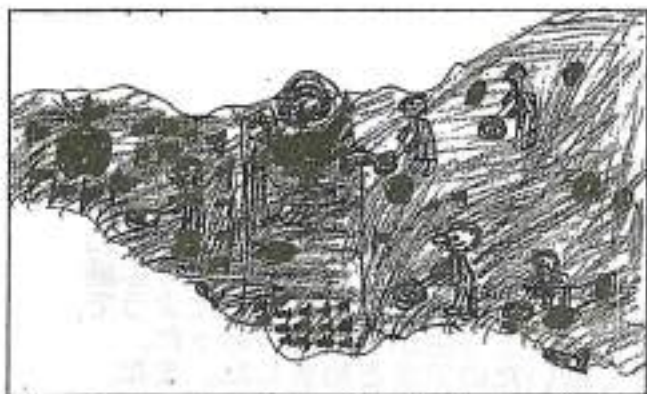
Fさん
見つけてとった魚はヨシノボリ1匹とエビ1匹とアメンボ1匹とりました。あとコイも見ました。
下水道の所は下まで見えなくて、でも魚にとって栄養なのか、下水道の場所にはたくさんヨシノボリなどの魚がいました。でも1学期と違い赤色ユスリカやミズムシが少なかったのがすこし残ねんでした。でも楽しくてまた入りたいです。



Aさん
生き物、なめくじ、とんぼ。ぜんぜん魚とか虫をつかまえられなかった。
くず川にどうしてごみをすてるのかなと思った。私はくず川がきれいになってほしいです。「きれいなくず川だね」と言えるように、私はぜったいにくず川にごみをすてません。

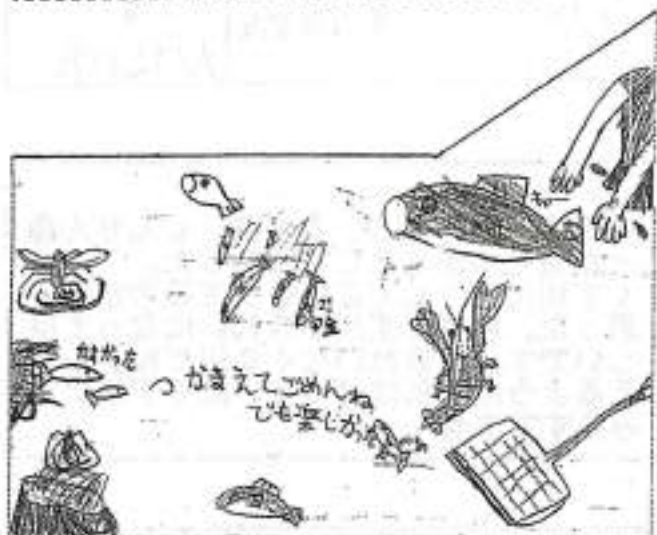
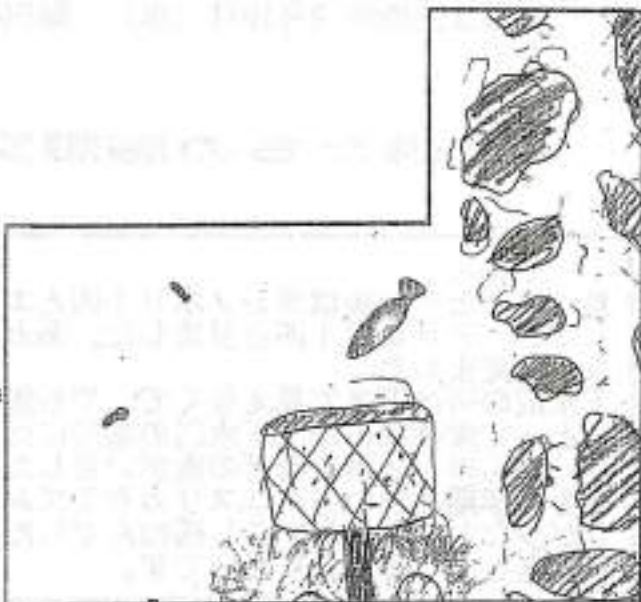
Bさん
見つけたのはザリガニ、ヒル、アメンボ、アブラハヤ、コイ、メダカ、赤ユスリカ、ガガンボ、クモ、トンボ、ハチ、ボウフラ。
気づいたこと、メダカはきれいな川にしかないはずなのに、くず川にいた！だからくず川はだんだんきれいになってきていることがわかった。





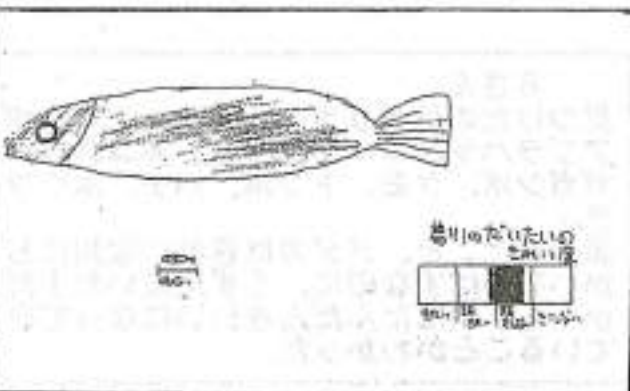
Hさん
川の生き物はいろいろいました。アブラハヤとかザリガニは草の中にいました。砂の中をほってみると魚がいっぱい出て来ました。コイをみんなでさわろうとしてもすばやいのでさわれませんでした。特にコイの小さいのはすごく速かったです。今度はちがう所のくず川に入って、ここにはどんな魚がいるのかな、このくず川はきれいかなって調べたいです。

Iさん
みんなが見つけた生き物はあぶらはや、よしのぼり、ヒル、めだか、アメンボです。わたしは上流の方では、橋の所からしゃがんで魚のかげを待ちながら進むと、魚を見つけやすいことに気がつきました。でもいつもにげられてばかりで、つかまえることができませんでした。でも最後に、みんながとった魚をさわってみたりしたから、ざんねんな気持ちから楽しい気持ちにかわりました。またこんどいったときは魚をとりたいです。



Eさん
わたしはめだかをつかまえました。浅い所にたいぐんを見つけて、あみをそっと下に入れて、ゆっくり上に上げると、たくさんめだかがあみの上ではねていました。うれしかったけど、早くにがしてあげたい気持ちもありました。おおきくなってこれを見て、くず川がまだきたなかったら、きつとごみ拾いをしたいです。

Cさん
見つけた生き物はメダカ、ミミズ、ザリガニ。気づいたことはちょっときれいになった！？ 意外と深いところがあった。これからも自主的に葛川に行ってみたい。



Gさん
 アブラハヤ、めだか、ざりがに、アメンボ、こい、ヒル。くず川の説明をしてくれた人たちは「昔はこういった魚がいた」といっていたから、こんなにたくさんいるとは思わなかった。町の人たちが見ていてくれて嬉しかった。きっと小さいころを思い出してくれたと思う。これからもくず川をきれいにしていきたいです。みんなに知らせるため、げきをふっかつさせたい。こいが来た時、こわかった！



Dさん
 わたしはもっとくず川がきれいになってほしいのと、いろんな生きものが住んでほしいです。みんなが遊べるようなきれいな川になってほしいです。

担任の先生からのお手紙

先日はお手紙をいただき有り難うございました。いただいた手紙を見せたときには教室に歓声が上がりました。読んで欲しいという子供たちの声に押されて、読ませて頂きました。

『やっぱりあの魚はめだかだったんだね』『葛川がきれいになっている証拠だ』などと嬉しそうに話していました。鯉の数より魚の数が多いという文章のところでは『え、本当?』と驚きの声があがりました。葛川を上から眺める子どもの目には、大きな鯉しか目に映らなかったのかも知れません。

川に入って初めて川の中にいる様々な生き物に気づいたようです。逃げ足が速く群れて泳ぐオイカワや鯉を、数人の友だちと追い込んでいたり、草の茂みにそっと網を入れてメダカをとったりと、お互いに教え合いながら川遊びを楽しんでいました。

新田橋で見えて下さった保護者からも喜びや感謝の言葉を頂きました。『川で遊ぶ子供たちの表情が生き生きとしていて、体験の大切さが分かった』『とった魚を見て、葛川にこんな魚がいることにびっくりした』『このような体験が、二宮が大好きになって行く一つのきっかけになってくれると思う』という内容のものでした。

遅くなりましたが、当日書いた子供たちの感想文を同封致します。紙面から、子供たちの喜びや学びを感じ取って頂ければ嬉しいです。子供たちは、楽しい葛川、夢のある葛川を感じた時、葛川を守ろう・きれいにしたいと心から思うことでしょう。一学期に藤田さんのご指導・葛川をきれいにする会の方のご協力があったことで、改めて心から感謝しています。有り難うございました。今後とも、宜しくお願い致します。

葛川の清流復活へ

大磯、二宮、中井
まちづくりで連携
3首長が座談会

大磯、二宮、中井の三町を流れる葛川の清流復活や水辺を生かしたまちづくりで連携しようとして、三町の首長らによる座談会が二十九日、大磯プリンスホテル(大磯町国府本郷)で開かれた。環境活動に取り組む地元住民らも参加し、自然に親しめる遊歩道の整備などが提案された。

三町でつくる「葛川サミット」は二〇〇二年に組織化され、これまでフォーラムや写真コンテストなどを実施。この日の座談会は、葛川を中心に活動する「厳島ホテルの会」(中井町)や「葛川をきれいにする会」(二宮町)のメンバーらが出席し、川を生かしたまちづくりについて、より幅広い視野から意見を交わし合った。

お菓子を作ろうVol.4
2月7日午後1時、東海大サテライトオフィス地域交流センター。講師は中山俊治さん(ニドワール洋菓子店)。回センター番0463(78)5188。

ベルの会議演会「介護・福祉/インドネシア・フィリピン」
2月7日午後2時、聖公会「鎌倉児童ホーム」。講師は宮崎和加子さん(徳和会・看護介護政策研究所長)。入場自由。白井さん番0467(24)7931。

アンサンブル/ソラ〜2人のうたと1人のピアノ
2月7日午後7時、鎌倉生涯学習センター。無料。宮澤さん番0467(24)6212。

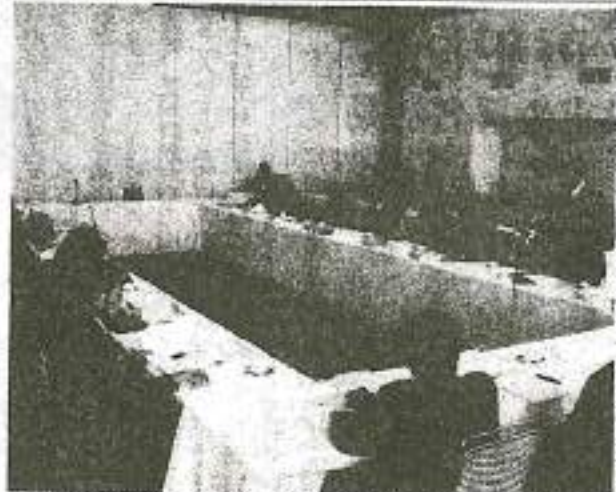
東海道平塚宿を巡るウォーク
2月7日午後7時、鎌倉駅西口・児附台公園集合(午前9時〜9時半受け付け)。回公園〜東海道平塚宿〜金目川サイクリングロード〜遠上ヶ丘公園〜四十瀬川公園〜鉾町公園。午後2時ごろ解散。弁当、飲み物、器具はか持参。参加費500円。雨天決行。ひらつかウォークキング協会の奥山さん0(6527)1634。

公演/劇団ふるさときゃらばん「エコミュージカルホープ・ランド」
2月7日午後4時半、鎌倉芸術館。3800円。ふるさときゃらばん番042(381)6753。

見聞遊学

会長の坂本孝也(二宮町長)は「高度成長期にはぶ川

のようになつたが、環境の重要性が叫ばれ、地域住民の力もあって昔の清流に戻りつつある。広域的なつながりで、さらに成果を出したい」と話した。環境保全団体からは、清



葛川を生かしたまちづくりなどについて意見が交わされた座談会

軽自動車税を免除

大磯町
GREEN'S

捕活動で年々、ごみの収集量が増える一方、小魚や鳥が増えているなど水質改善が進む実態などが報告された。

座談会の前には、葛川の清掃活動に力を注いできた大磯プリンスホテルへ感謝状も贈られた。

(牧野 昌智)

事件簿

●窃盗の現行犯で男逮捕
藤沢北署は二十九日、窃盗の現行犯で、藤沢市馬倉、無職安部和司(疑者47)を逮捕した。

調べでは、安部疑者は同日午前四時ごろ、同市湘南台四丁目のスナック店内に、裏口ドアをパルでこじ開けて侵入。レシの現金約七千七百円、たばこ、三十三糖などを盗んだ疑い。容疑を認めているという。

従業員を誘り、店に戻った飲食店経営の男性(60)が取り押さえ、一一〇番通報した。

公認候補4人発表

鎌倉市議選で
神奈川ネット

四月二十六日投票の鎌倉市議選に向け、神奈川ネットワーク運動は二十九日、公認候補四人を発表した。

公認されたのは、現職の

「葛川サミット」が開催されました

主題 葛川を活用したまちづくり座談会
開催日 平成21年1月29日 13:30~15:30
場所 大磯プリンスホテル プリンスホール
参加者 二宮町町長(葛川サミット会長)・町長 中井町町長・町副町長 大磯町町長・副町長
県平塚土木事務所長 県松田土木事務所長 県湘南地域県政総合センター所長
県足柄上地域県政総合センター所長 厳島ホテルの会 葛川をきれいにする会
大磯プリンスホテル
コーディネーター 槐 真史 氏

葛川をきれいにする会からも会員9名が参加しました

当日の様子が掲載された神奈川新聞とタウンニュースを収録しました

タウンニュース



発行責任者/宇山 知成
編集長/木村 龍之
電話タウンニュース社 03463-33-5300 03463-30-1260 大連・二宮・中井編集室・〒254-0052 平塚市早稲3-22-15 http://www.townnews.co.jp

選金曜日発行です

葛川の保全・活用へ連携

流域3町や環境団体が座談会



3町の首長や地域住民が出席した座談会

葛川を活用したまちづくりの推進に向けて、流域にあたる中井・二宮・大磯3町の首長や葛川の環境保全に取り組む町民団体などが参加する座談会が、大磯プリンスホテルのプリンスホールで1月29日に開催された。行政区を超えた広域的な見地から意見交換を行い、葛川に清流を取り戻す施策やまちの活性化につながる水辺の景観について話し合った。

座談会は3町の町長と副町長で組織する葛川サミットが主催した。尾上信一中井町長、坂本孝也二宮町長、三好正剛大磯町長と各町の副町長、企画担当職員、環境保全団体メンバー、県土木事務所や県政総合センターの職員ら約40人が出席。研究会代表として葛川の自然環境調査に携わったことのある槐真史さんがコーディネーターを務めた。環境保全グループによる活動紹介では中井町の磯島ホテルの会や二宮町の葛川をきれいにする会、大磯プリンスホテルがホテルの養殖やごみ拾い、EM(有用微生物群)活性液を用いた水質浄化などそれぞれの取り組みを報告。「葛川にはハヤやドジョウもいて、数年前から川魚や鳥が増えてきた」「20年前と比べて川の粗大ごみがなくなった」などと述べた。

葛川を活用した今後のまちづくりについては堤防への植栽や中井町での散策路整備が話題にあがった。大磯の三好町長は成人式で若者から聞いた「葛川の両岸に桜を咲かせて馬車で走ってみたい」という発想が面白いと紹介。「地元には桜がまとまって咲く場所がありません。河畔に桜が咲き乱れ、水辺に親しめる葛川にしていきたい」と語った。サミット会長の坂本町長は「自然環境の保全や景観整備、観光による活性化な

どのまちづくりにおいて葛川は重要な位置付けにある。最終的には昔のように、水の中に入れる葛川になることを願うと話していた。座談会では葛川を「3町共有の財産」とする認識のもと、今後も連携を図っていくことで一致した。

野球に関心がある児童募集

美鈴スポーツクラブ(事務局・二宮町一色)では、現在野球に関心があり仲間作りを希望している児童(男女問わず)と協力してくれる保護者を募集している(地域・年齢問わず)。同クラブは、技術や勝敗にこだわらないチーム作りを目指している。ユニフォームは全員に無料で貸与、会費等はミスズ基金で賄わ

また、26年間に渡ってホテル北側の河川敷で清掃活動を続けてきた大磯プリンスホテルに葛川サミットから感謝状が贈られた。

美鈴スポーツクラブ

れるので不要。なお、チーム名は、募集になった伝統ある元町セネターズの名を引き継ぎ「美鈴セネターズ」。

詳細・問い合わせは、山田功さん(美鈴わんぱく塾塾長兼監督) ☎090-4522-1530または、鈴木忠明さん(二宮少年野球主宰) ☎090-8876-17330へ。

葛川をきれいにする会 会則

- (名称)
第1条 この会は、葛川をきれいにする会（以下「会」）という。
- (目的)
第2条 会は、主として葛川流域の環境の保全を計り、もって二宮町およびその周辺地域の良好な生活環境の維持・推進に寄与することを目的とする。
- (活動)
第3条 会は、前条の目的を達成するため、次に掲げる活動を行う。
(1) 葛川（その支流を含む、以下同じ）清掃・美化。
(2) 葛川の水質改善、水生動物調査、水質調査。
(3) 葛川の環境保全に関する学習および環境保全意識の普及
(4) その他会の目的を達成するために必要な活動
- (事務局)
第4条 会の事務局は、副代表宅に置く。
- (会員)
第5条 会の会員は、正会員、賛助会員、準会員並びに家族会員を以って構成する。
(1) 正会員は、本会の目的に賛同して、ボランティアとして活動する者とする。
(2) 賛助会員は、本会の目的に賛同し、支援協力する個人・事業者・団体等とする。
(3) 準会員は、本会の目的に賛同し、会の活動に自由参加するボランティアとする。
(4) 家族会員は、一家族で複数名参加する場合、会費を払った者は正会員となり、それ以外の家族は家族会員とする。取り扱いは準会員に準ずる。
(会費の徴収はしない、会員名簿に記載されない。)
(5) 第6条に定める会費を、当該年度5月末日までに納入のない会員は、前年度末日を以って退会したものとす。
- (会費)
第6条 会費は年額とし、正会員および賛助会員は、次に定める会費、賛助会費（以下「会費等」という）を支払う
(1) 正会員 会費 年額 2,000円
(2) 賛助会員 賛助会費 一口 1,000円とし、年額一口以上
会費等は、毎年4月に一括して支払う。ただし、活動年度の途中で入会した者は、入会時に一括支払う。
- (役員)
第7条 会に次の役員をおく。役員数は8名以上20名までとする。
(1) 役員
代表役員（以下代表と言う） 1名
副代表役員（以下副代表と言う） 2名
会計担当役員 2名
一般役員 若干名
アドバイザー 若干名
会計監査 2名
(2) 役員は、定時総会において正会員の中から選任する。役員任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。
(3) 役員に欠員が生じた場合は、前項の規定に拘わらず、定例会の決議により正会員の中から補充選任することができる。
この場合、補充役員任期は、他の現任役員任期満了の時までとする。
- (役員職務)
第8条 役員職務は、次のとおりとする。なお、役員は組織を維持するために会の業務執行の責任者を定めたものであり、地位、権限を示すものではない。
全ての会員は、会に依って立つボランティア精神に基づき、平等の立場で自発的使命感を発揮して、出来る者が出来ることを実行し、役員に依存せず役員職務負担の軽減に努めることに留意する。
(1) 代表は、会を代表し会務を総括する。
(2) 副代表は、代表を補佐し、代表に事故あるときは代表の職務を代行する。
(3) 一般役員は、代表、副代表とともに会の運営を担う。
代表は、会に必要な事項を一般役員に委託、執行させることができる。
(4) 会計担当役員は、会の経理を担当する。
(5) アドバイザーは、必要に応じて役員会に出席し、会の基本的な企画および検討において助言することができる。
(6) 会計監査は、会の会計を監査し、総会で報告する。
- (総会)
第9条 総会は、定時総会および臨時総会とする。
(1) 定時総会は、活動年度終了後、毎年1回、4月に開催する。
(2) 臨時総会は、定例会が必要と認められたとき、または正会員の過半数の要求がある場合に開催する。
(3) 総会は、開催時正会員の過半数の出席（委任状を含む、以下同じ）を以って成立する。
(4) 賛助会員および準会員は、オブザーバーとして出席し、意見を述べることが出来る。ただし、議決を要する事項に関しては、議決権を有しない。

- (5) 総会の決議は、出席正会員の過半数を以て決する。
賛否同数の場合は、議長がこれを決する。
- (6) 総会は、代表が召集する。
- (7) 総会の議長は、総会において役員以外の正会員の中から選任する。
- (8) 総会の付議事項は次のとおりとする。
- ① 活動計画および収支予算に関する事項
 - ② 活動報告および収支決算に関する事項
 - ③ 第7条に定める役員を選任、辞任、解任に関する事項
 - ④ 会の運営のために必要とする規則のうち、総会に付議すべき重要なものとして定例会が認めた規則の制定、改廃に関する事項
 - ⑤ 正会員の過半数により総会の付議事項とする要求があった事項
 - ⑥ その他定例会が必要と認める事項
- (9) 総会議事録には、議長および代表が署名する。保管は事務局とする。

(役員会)
第10条

- 会の基本的な企画検討を行うため役員会をもうける。
- (1) 役員会は、代表、副代表、会計担当役員および一般役員で構成する。
- (2) 役員会は必要に応じて代表が召集し、代表が議長となる。
- (3) 役員会では、総会の議決に基づいた事業の執行にあたるほか、総会に付議すべき事項及びその他必要な事項を協議する。
- (4) 役員会議事録を作成し、事務局が保管する。

(定例会)
第11条

- 活動を円滑に運営し、計画を実施するための協議活動機関として定例会を設置する。
- (1) 定例会は、会員全員を以て組織する。ただし、賛助会員および準会員は、議決を要する事項に関しては、議決権を有しない。
- (2) 定例会の議長は、代表を除く役員が順に当たる。
- (3) 定例会は、原則として、6、9、12、3、月の第二土曜日の9時30分から11時30分まで開催する。
- (4) 定例会の決議は、出席正会員の過半数を以て決する。賛否同数の場合は、議長がこれを決する。
- (5) 定例会の付議事項は、次のとおりとする。
- ① 総会開催に関する事項の検討・決議
 - イ. 活動計画案および収支予算案
 - ロ. 活動報告案および収支決算案
 - ハ. その他総会開催の目的事項
 - ② 活動の具体的な実施に関する事項の検討・決議
 - イ. 清掃作業の実施に関する事項(作業参加者、責任者の確認等)
 - ロ. 第7条第3項に定める補充役員を選任に関する事項
 - ハ. 第12条に定める専門部会の設置、改廃に関する事項
 - ニ. その他会の目的の遂行に関する事項
 - ③ 代表、各担当役員並びに専門部会からの月例報告およびその検討・承認
 - ④ その他定例会が必要と認めた事項に関する報告・協議・決定
- (6) 定例会議事録を作成して、事務局が保管する。

(専門部会)

第12条

会は、必要に応じて研究・調査・学習・実践のための専門部会を設けることができる。

第13条

会の主要な活動である葛川の清掃作業を次のとおり実施する。

- (1) 清掃作業は、原則として、3月から11月までの第一および第三土曜日の9時30分から12時まで実施する。
- (2) 雨天、強風および前日までの降雨その他の事情で作業が危険であるときは、作業を中止する。
- (3) 作業責任者は、活動記録を二部作成し、二宮町環境課と事務局に提出する。

(会計)

第14条

- 会計に関する事項を次のとおり定める。
- (1) 会の活動に要する費用は、会費等、寄付金その他の以てあてる。
- (2) 会計年度は、活動年度と同一とする。

(活動年度)

第15条 会の活動年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(会則の変更)

第16条 この会則の変更は、総会又は定例会、役員会において決する。

付 則

(実施期日)

第1条 この会則は、平成14年(2002年)1月12日から実施する。

(会則の変更)

- 1:第7条(1)の総務・広報・渉外・会計担当幹事1名を複数名に変更。 平成14年4月13日
- 2:役員会設置ほか大幅変更。 平成15年4月12日
- 3:第3条(2)、第4条、第7条(1)、第11条(3)、第16条を変更、
第5条(5)を新設、第8条(5)を新設し以下の号を繰り下げ 平成16年6月12日

「葛川をきれいにする会」会員名簿 平成21年3月23日現在 順不同・敬称略

正会員氏名	役職	学生会員	賛助会員
今津 義夫		板倉 健二	(術)A・S・A・タケハラ・
市川 昌子		宇田 康平	池田 宏
小山内克豊		川崎 貴徳	石井 修
門脇 義昭	副代表・事務局長	是竹真太郎	石塚 富士夫
川野 泰明		田中 建	井手内 清
桑田 恒男		渡辺 直樹	伊藤 洋子
向後 孝明	名誉代表		大塚 忠
小林 弘	代表		鏡味 昭康
佐々木皓二			金子 君子
竹原 繁男	アドバイザー		川上 清
飛澤 洋子			(術)マツモト・工藤行雄・
名川 博久			佐藤 準
奈良 淑子			田中 克己
野谷 悦	総務		原 昭一
長谷川芳男			松岡 史子
平本 三男			山崎 等
藤田 尚士	水質検査		
藤原 幸子	会計		
政金 聡	会計監査		
水谷 英子			
峯尾 正昭	会計監査		
武藤 伸宏			
守屋 隆治			
門間 光次			
小計	24名	6名	16名
総計			46名

W 理

関係先

(順不同・敬称略)

役所・企業名	住所・電話・Fax 等	備考
二宮町役場 総務部地域推進課 広報広聴係 協働まちづくり推進係 環境部環境課	〒253-0196 中郡二宮町二宮 961 電話 0463-71-3311 Fax73-0134 e-mail kankyo@town.ninomiya.kanagawa.jp	安部課長・西山係長 成川課長・小島係長
神奈川県平塚土木事務所 河川砂防部河川砂防第一課 田宮 課長 柳下 主査	〒254-0073 平塚市西八幡 1-3-1 平塚合同庁舎内 電話 0463-22-2711(代表) 内線 4203 Fax 0463-24-0488	
神奈川県環境科学 センター	〒254-0014 平塚市四之宮 1-3-39 電話 0463-24-3311 Fax 24-3300 Eメール・ k-center@k-erc.pref.kanagawa.jp 島田 武憲	
湘南工科大学 社会貢献活動連絡協議会 主査 真岩 宏司	〒251-8511 藤沢市辻堂西海岸 1-1-25 電話ダイヤルイン 0466-30- 事務 0272 教務 0274 学生 0278 http://www.shonan-it.ac.jp/	
朝日新聞社・平塚支局	〒254-0815 平塚市桃浜町 13-1 電話 0463-35-3246 Fax 35-3285 記者 松本 健造	
ASA 二宮	〒259-0131 中郡二宮町中里 988-5 電話 0463-71-1157 Fax 71-7488	
朝日新聞社 平塚支社	〒254-0052 平塚市平塚 5-22-15 電話 0463-33-5300 Fax30-1260 E-Mail: tn-toyoda@townnews.co.jp 副編集長豊田博美	

平成 21 年度葛川清掃スケジュール及び総会・定例会

年 月 日	清掃区間	集合場所	
21年4月4日	田端橋～下北根橋間	下北根橋	一色バス停入る
〃 18日	下北根橋～前田橋間	前田橋	一色インターチェンジ
5月2日	前田橋～新西谷戸橋間	新西谷戸橋	コンビニ前
〃 16日	小田厚道下～葛川橋間	葛川橋	西友前
6月6日	葛川橋～軒吉橋間	軒吉橋	新幹線際
〃 20日	軒吉橋～萬年橋間	萬年橋	旧道・魚屋前
7月4日	萬年橋～妙見橋間	妙見橋	旧道・渡辺落花生店横
〃 18日	妙見橋～花月橋間	花月橋	旧道・知足寺入り口
9月5日	花月橋～内輪橋間	内輪橋	ラディアン交差点前
〃 19日	内輪橋～新田橋間	新田橋	正栄堂和菓子店前
10月3日	新田橋～鍛冶屋橋間	新田橋	正栄堂和菓子店前 *注
〃 17日	鍛冶屋橋～塩見橋間	塩見橋	国道1号線上の大橋
11月7日	塩見橋～下浜橋間	下浜橋	二宮中学校下公園横
〃 21日	下浜橋～町境	下浜橋	二宮中学校下公園横
22年3月6日	新西谷戸橋～清水橋間	清水橋・	百合が丘入り口・ガソリンスタンド横
〃 20日	清水橋～小田厚道下間	小田厚道下	
8月・12月・1月・2月は休みです。 雨天・荒天は中止・*予備・延期はナシ			
*注--- この区間川への階段がこの区間は有りません・新田橋集合になります			

総会・定例会の予定

年・月・日・時間	内容	場所
21年4月11日9時30分～12時	定期総会	二宮町社会福祉センター2B クラブ室
〃 6月13日11時～12時30分	定例会	二宮町サポートセンター・予定
〃 9月12日11時～12時30分	定例会	二宮町サポートセンター・予定
〃 12月12日11時～12時30分	定例会	二宮町サポートセンター・予定
22年3月13日11時～12時30分	定例会	二宮町サポートセンター・予定

平成20年度決算書(H20/4~H21/3)

平成21年 3月 20日

葛川をきれいにする会
会計担当 藤原 幸子

積立金の部

項目	予算	実績	内訳
前期繰越金	230,000	230,000	
積立金取崩	-70,000	0	
合計	160,000	230,000	

収入の部

項目	予算	実績	内訳
前期繰越金	4,634	4,634	
積立金より繰入	70,000	0	
正会員会費	42,000	48,000	24名X2000円
賛助会員会費	35,000	42,000	15名分
町助成金	50,000	0	
利息	200	347	
その他	5,000	131,500	田辺耕作 様3000 ポラ連より1000 県平塚土木より128000 藤田様講演謝礼1500
収入合計	206,834	226,481	

支出の部

項目	予算	実績	内訳
会議費	15,000	9,346	葉書1000 お茶596 学生との打合せ3180 福祉センター使用料730 学生交通費3840
広報費	40,000	37,925	ポラ連会費3000 ポラ連交流会参加2700 ポラレ連展示会用紙・インク・コピー17685 学生分交通費1920 ハガキ1000 ポラ連展示会昼食1780 海のゴミ展示会インク8840 葛川パンフレットコピー1000
事務費	15,000	21,815	切手8770 コピー・用紙・インク12940 領収書105
事務局費	10,000	10,000	
活動記録集	45,000	41,934	製本時昼食4797 コピー7000 製本テープ・ホチキス・紙他17262 手土産1575 印刷機使用料400 インク10900
清掃作業①作業用	20,000	1,398	掃・テープ他598 軍手800
②飲物	16,000	5,621	
③交通費	5,000	11,640	
水質測定費	9,000	11,718	交通費960 昼食10758
水生動物調査費	9,000	5,771	交通費960 昼食4811
その他	20,000	49,934	新年会補填7934 水質浄化費42000
小計	204,000	207,102	
次期繰越金	2,834	19,379	
支出合計	206,834	226,481	

監査の結果適正に処理されていることを認めます

平成 21年 3月 日

会計監査

会計監査

葛川の清掃の記録・集計表 NO1「葛川をきれいにする会」

EX黒

年・月・日	清掃区間	参加人員・名			ゴミの内訳(袋)			備考
		学生	成人	合計	可燃ゴミ	その他	合計	
平成13年								
10月13日	葛川橋～軒吉橋	1	9	10	6	3	9	コンクリート山
10月27日	葛川橋～軒吉橋	2	10	12	11	4	15	オートバイ・自転車 各1台
11月3日	倉田橋～新田橋	1	5	6	7	2	9	自転車2台 毛布
平成14年								
3月2日	新西谷戸橋～清水橋		19	19	24	2	26	
3月16日	新西谷戸橋～清水橋		13	13	13	2	15	その他に雑木24袋
	平成13年度集計	4	56	60	61	13	74	自転車3台

4月6日	上北根橋～向根橋	1	19	20	6	34	40	
4月20日	向根橋～前田橋	4	21	25	12	3	15	バッテリー・ポリタンク等多数
5月4日	前田橋～新西谷戸橋	2	22	24	24	6	30	
6月1日	葛川橋～軒吉橋	1	23	24	11	6	17	自転車1台・金属、木材各一山
6月22日	軒吉橋～萬年橋		24	24	19	10	29	自転車3台・金属、コンクリート各二山
6月29日	清水橋～葛川橋		20	20	10	2	12	自転車1台・金属、コンクリート各二山
7月6日	萬年橋～妙見橋	1	21	22	20	3	23	バイク1台・金属山盛り二山
7月20日	妙見橋～花月橋	1	18	19	10	2	12	バイク1台・自転車2台金属 樹木山盛り二山
8月3日	花月橋～内輪橋	1	23	24	10	3	13	バイク1台・自転車1台
8月17日	内輪橋～倉田橋		19	19	7	2	9	バイク1台・自転車5台・鉄屑一山
9月21日	倉田橋～こゆるぎ橋	1	20	21	21	8	29	自転車4台・樹脂・金属各一山・バッテリー等
10月5日	新田橋～こゆるぎ橋	1	10	11	—	—	23	自転車3台・鉄屑一山・布巾
10月19日	塩海橋～下浜橋		11	11	25	2	27	自転車1台・鉄屑山盛り二山・バッテリー
11月2日	下浜橋～大磯町境	1	12	13	13	8	21	自転車1台・鉄屑・樹脂山盛り一山・他
11月16日	倉田橋～川窪橋	1	12	13	13	5	18	鉄屑・樹脂山盛り一山・他
平成15年								
3月29日	新西谷戸橋～清水橋		13	13	6	2	10	鉄屑一山
	平成14年度集計	15	288	303	209	96	328	バイク4台・自転車22台

4月19日	内輪橋～新田橋		32	32	13	15	28	自転車2台・ライオンズクラブ14名参加
5月3日	新田橋～鍛冶屋橋	1	17	18	13	5	18	
6月7日	下北根橋～前田橋		15	15	15	5	20	
6月21日	前田橋～新西谷戸橋	1	17	18	6	8	14	鉄屑一山
7月5日	清水橋～葛川橋		19	19	17	17	34	タイヤ2本
7月19日	小田厚下～清水橋	5	19	24	記録不明			コンプレッサー・タイヤ・毛布等多数
8月2日	小田厚下～葛川橋	2	18	20	10	4	14	自転車1台・
8月30日	田端橋～下北根橋	1	11	12	3	6	9	鉄屑一山・タイヤ
9月6日	軒吉橋～萬年橋	3	15	18	記録不明			巨大なゴムパイプ・バッテリー2
9月20日	萬年橋～妙見橋	6	15	21	4	8	12	自転車2台鉄屑一山・巨大パイプ多数
10月4日	妙見橋～花月橋	4	18	22	14	6	20	自転車1台・鉄屑一山・買い物カート
10月18日	鍛冶屋橋～塩海橋		13	13	8	14	22	自転車1台・ガラクター山
11月1日	塩海橋～下浜橋	1	22	23	12	18	30	燃えるゴミ・樹脂ゴミ・金属屑各一山
11月15日	下浜橋～大磯町境	3	18	21		25	25	自転車2台・大きな湯沸かし器
平成16年								
1月27日	新原田橋～内輪橋		40	40	27	2	29	ライオンズクラブ・老人会と合同作業
3月6日	新西谷戸橋～清水橋	1	29	30	2	13	15	鉄屑一山
3月19日	小田厚道路下付近							* 桜木を4本植樹する
	平成15年度集計	26	318	346	144	146	290	自転車9台

葛川の清掃の記録・集計表 NO2「葛川をきれいにする会」

EX黒

年・月・日	清掃区間	参加人員・名			ゴミの内訳(袋)			備考
		学生	成人	合計	可燃ゴミ	その他	合計	
平成16年								
4月3日	田端橋～下北根橋		23	23	12	2	14	鉄屑一山・タイヤ・バッテリー
4月17日	下北根橋～前田橋		16	16	12	5	17	鉄屑一山・
5月1日	前田橋～新西谷戸橋	3	14	17	11	3	14	鉄屑一山・鉄筋一山
5月15日	小田厚道下～葛川橋	2	29	31	5	3	8	草刈した草 53袋
5月29日	*二宮海岸清掃*		6	6				*ゴミ0キャンペーン*
6月5日	葛川橋～軒吉橋	1	20	21	12	4	16	草刈した草 70袋
6月19日	軒吉橋～萬年橋	1	21	22	16	5	21	オートバイ1台・鉄屑一山
7月3日	萬年橋～妙見橋	2	23	25	13	3	16	鉄屑二山
"	*花月橋～内輪橋		4	4				草刈
7月17日	妙見橋～花月橋	2	11	13	6	4	10	金属一山
"	*内輪橋～河原橋			3				草刈 刈った草・24袋・120L使用
8月7日	花月橋～内輪橋	3	15	18	15	2	17	鉄屑一山
8月21日	内輪橋～新田橋	2	14	16	12	2	14	鉄屑・金属各一山 刈った草10袋
9月4日	新田橋～鍛冶屋橋	6	13	19	22	3	25	自転車1台・鉄屑二山
9月18日	鍛冶屋橋～塩海橋	6	13	19	18	3	21	鉄屑一山
10月2日	塩海橋～下浜橋	2	15	17	22	3	25	鉄屑一山 犬の糞(袋入り)多い
10月16日	下浜橋～大磯町境	2	15	17	24	14	38	鉄屑一山・金属六山・産業ゴミ多い
11月6日	清水橋～小田厚道下	4	11	15	9	3	12	鉄屑一山・刈った草4袋
11月20日	小田厚道下～葛川橋	6	7	13	3		3	鉄屑一山・刈った草22袋
11月27日	葛川橋～軒吉橋	2	9	11	7	4	11	刈った草1袋・木屑1袋
平成17年								
3月19日	清水橋～小田厚道下	3	10	13	4	2	6	水仙球根100植栽・消火ホース
	平成16年度集計	47	289	339	223	65	288	

4月2日	田端橋～下北根橋	4	14	18	7	3	10	ミニバイク1台・鉄屑一山・タイヤ
4月16日	下北根橋～前田橋	5	11	16	13	2	15	自転車1台・鉄屑一山・タイヤ
5月21日	小田厚道下～葛川橋	3	12	15	16	4	20	
6月18日	軒吉橋～萬年橋		9	9	8	4	12	鉄屑一山
7月2日	萬年橋～妙見橋	3	11	14	13	1	14	鉄屑一山・鉄パイプ4本
7月16日	妙見橋～花月橋	4	8	12	11	6	17	金属一山
9月3日	花月橋～内輪橋	5	10	15	11	1	12	金属一山
9月17日	内輪橋～新田橋	4	7	11	14	1	15	金属一山
10月1日	新田橋～鍛冶屋橋	11	10	21	17	6	23	鉄屑一山・星稜学園教諭1.生徒5名参加
10月15日	鍛冶屋橋～塩海橋	3	5	8	7	2	9	金属一山
11月5日	塩海橋～下浜橋		9	9	16	6	22	
11月19日	下浜橋～大磯町境	4	10	14	12	1	13	自転車1台・金属一山・
平成18年								
3月4日	新西谷戸橋～清水橋	3	14	17	16	2	18	
3月18日	清水橋～小田厚道下	4	16	20	13	2	15	金属一山・炭入れ・さく
								昨年植えた水仙開花・桜つぼみ付ける
	平成17年度集計	53	146	199	174	41	215	ミニバイク1台・自転車2台

葛川の清掃の記録・集計表 NO3「葛川をきれいにする会」

EX展

年・月・日	清掃区間	参加人員・名			ゴミの内訳(袋)			備考
		学生	成人	合計	可燃ゴミ	その他	合計	
平成18年								
4月1日	田端橋～下北根橋	5	14	19	9	2	11	鉄屑一山
4月15日	下北根橋～前田橋		8	8	16	4	36	
5月6日		6	13	19	8	5	47	タイヤ2本
5月20日	小田厚道下～葛川橋		11	11	12	4	38	
6月3日	葛川橋～軒吉橋	2	8	10	5	4	9	
6月17日	軒吉橋～萬年橋	9	15	24	9	5	47	鉄屑一山
7月1日	萬年橋～妙見橋	4	16	20	7	5	12	太い塩ビパイプ1本
7月15日	妙見橋～花月橋		8	8	3	3	22	網戸1枚
9月2日	花月橋～内輪橋	4	11	15	5	5	34	大きなテーブル板1枚
9月16日	内輪橋～新田橋	5	11	16	7	6	13	
10月7日	新田橋～鍛冶屋橋	8	9	15	9	2	11	金属・傘各一山
10月21日	鍛冶屋橋～塩海橋		8	8	4	9	29	大きな金属・塩ビパイプ各1点
11月4日	塩海橋～下浜橋	4	11	15	16	4	53	自転車2台
11月18日	下浜橋～大磯町境		7	7	10	3	27	
平成19年								
3月3日	新西谷戸橋～清水橋	1	9	10	10	4	14	金属一山
3月17日	清水橋～小田厚道下		10	10	4	4	28	
	平成18年度集計	46	169	215	134	69	42	自転車2台

4月7日	田端橋～下北根橋	7	7	14	4	2	6	鉄屑一山
4月21日	下北根橋～前田橋	3	12	15	16	3	19	鉄屑三山
5月5日	前田橋～新西谷戸橋	5	10	15	10	2	25	鉄屑五山
6月2日	小田厚道下～軒吉橋	3	6	9	4	7	11	発砲スチロール魚屠箱3個
6月16日	軒吉橋～萬年橋	5	10	15	5	4	9	鉄屑一山・二区間(雨で中止の区間も)
7月21日	萬年橋～花月橋		11	11	10	10	42	古い金属片多数 二区間(雨で中止分+)
9月1日	花月橋～内輪橋	5	16	21	12	7	62	*電池多数*
9月15日	内輪橋～新田橋	3	18	21	9	10	19	金属一山・タイヤ1本 ヤオハン8名参加
10月8日	新田橋～鍛冶屋橋		11	11	12	3	37	金属一山
10月20日	鍛冶屋橋～塩海橋	3	7	10	7	2	56	金属一山・ウレタン(寝具)マット3枚
11月3日	塩海橋～下浜橋	3	13	16	12	3	15	金属一山・バッテリー・大きな麻袋
11月17日	下浜橋～大磯町境	5	10	15	11	6	17	自転車1台・金属一山
平成19年								
3月1日	新西谷戸橋～清水橋	1	10	11	5	3	8	金属一山
3月15日	清水橋～小田厚道下	3	11	14	5	4	9	金属一山・剪定枝一山
	平成19年度集計	46	152	198	122	66	188	自転車1台

葛川の清掃の記録・集計表 NO4 「葛川をきれいにする会」

EX 照

年・月・日	清掃区間	参加人員・名			ゴミの内訳(袋)			備考
		学生	成人	合計	可燃ゴミ	その他	合計	
平成20年								
4月5日	田端橋～下北根橋	7	19	26	12	4	16	金属一山・タイヤ1本・バッテリー
4月19日	下北根橋～前田橋	3	10	13	9	4	12	金属一山・
5月3日	前田橋～新西谷戸橋	3	11	14	9	4	13	金属一山・FRP大型タンク
5月17日	小田厚道下～葛川橋	5	12	17	13	7	20	金属一山と大きな重い鉄輪1個
6月7日	葛川橋～軒吉橋	2	11	13	6	5	11	トタン板1枚
7月5日	軒吉橋～妙見橋	5	16	21	10	13	23	自転車1台・金属一山・プリンター 前回雨で中止区間も清掃
7月19日	妙見橋～花月橋	1	14	15	10	5	15	金属二山・産廃鉄屑非常に多い
9月6日	花月橋～内輪橋	2	11	13	3	3	6	塩ビパイプ4M1本
10月4日	内輪橋～鍛冶屋橋	5	12	17	10	7	17	自転車2台・長い鉄棒2本・長尺雨どい1本 前回雨で中止区間も清掃
10月18日	鍛冶屋橋～塩海橋		10	10	7	7	14	金属一山と塩ビパイプ2M1本
11月1日	塩海橋～下浜橋	3	12	15	11	5	16	金属一山と塩ビパイプ5M1本
11月15日	下浜橋～大塚町境	1	11	12	8	7	15	三輪車・大型ラジカセ・
11月29日	内輪橋～新原田橋	2	13	15	10	4	14	スクーター1台・遺失物(届出済)
平成21年								
1月21日	内輪橋～河原橋		5	5	2	3	5	土平の草刈主目的・共同事業 地域の環境を良くする会と
2月4日	内輪橋～河原橋		5	5	4	3	7	
2月4日まで		39	172	211	123	81	204	

葛川の不法投棄取締実施結果表 資料提供 二宮町役場環境課

年度	葛川をきれいにする会	葛川不法投棄パトロール	合計
平成16年	5,421kg	1065kg	6,486kg
平成17年	1,712kg	1,298kg	3,010kg
平成18年	2,139kg	951kg	3,090kg
平成19年	1,225kg	453kg	1,678kg
平成20年	1,314kg	572kg	1,886kg

葛川をきれいにする会
活動記録集 第6号
平成21年4月 発行

編集委員

小林 弘	代表
向後 孝明	名誉代表
野谷 悦	総務担当役員
藤原 幸子	経理担当役員
鎌田 尚志	調査担当役員
門脇 義昭	副代表・事務局

会計監査	政金 誠
会計監査	峯尾 正昭

製本協力 飛澤 洋子 武藤 伸宏 長谷川芳男
名川 博久 奈良 淑子
蹟不同敬称略

会・事務局

神奈川県中部二宮町百合が丘3-26-8
門脇義昭宅
電話・Fax 0463-71-9321
メール kado93@mj.scn-net.ne.jp

